

## 第5章

# 学習指導のポイント

実際に出題した調査問題をもとに、児童生徒の解答状況や各種分析、学習指導のポイントをまとめました。

各学校において授業改善の参考にお役立てください。



○ 調査問題

- (1) 高山さんは学級新聞でどのような工夫をしていますか。次の1〜5の中からふさわしいものを、二つえらびましょう。
- 1 メイの世話をする手順を、写真などの資料を用いて書いている。
  - 2 メイの注目してほしい所を、呼びかけの言葉を用いて書いている。
  - 3 メイのかわいい情報を、メイとほかのヤギをくらべて書いている。
  - 4 メイの思い出を、音や動きをあらわす言葉を用いて書いている。
  - 5 メイのふだんの様子を、自分が体験したことに基づいて書いている。

【高山さんと林さんの会話】

林さん …… 学級新聞を読んでメイとふれ合ってみたいと思いました。ふれ合うことはできますか。

高山さん …… はい、できます。ふれ合うときに、気を付けてほしいことが三つあります。一つめは、ふれ合う前と後に手を洗うこと、二つめは、生き物係や先生につきまわってもらうこと、三つめは、大きな音を出さないようにすることです。

林さん …… 大きな音を出さないようにするのはなぜですか。

高山さん …… ヤギはとてもこわがりです。大きな音を出すとおどるにげてしまふからです。

林さん …… わかりました。ありがとうございます。

【学級新聞の一部】

学校にくらす生き物を知ろう

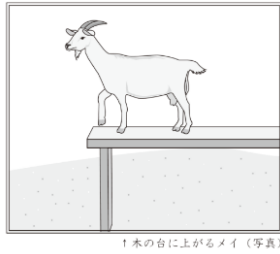
みなさんは、生き物係が中心となって世話をしているヤギの「メイ」を知っていますか。

メイはメスのヤギで、二才になります。毛は白く、さらさらです。

生き物係は、曜日ごとに交代でエサをあげたり、ヤギ小屋のそうじをしたりしています。エサは、主に牧草をあげますが、メイがあきないように野草や野菜くずもあげます。

メイは高いところがお気に入りです。そうじ中は、よく木の台の上に乗ります。ヤギは足の先がヒツメになっているため、木や岩場なども軽々とのぼるそうです。

うれしいときは、犬のようにしっぽをふって、こちらに向かって何度か鳴きます。とてもかわいいので、みなさんもメイに会ったら、しっぽに注目してみましょう。(高山 はな)



14 高山さんは生き物係で、学校で飼っているヤギの「メイ」について学級新聞で紹介することになりました。次は、高山さんが書いた【学級新聞の一部】と、それを読んだ【高山さんと林さんの会話】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 学級新聞の工夫を説明したものとして適切なものを選択する。
- 【出題の趣旨】 発表の内容を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 2と5を解答	2 2と5以外を 解答	3 2以外と5を 解答	9 その他の解答	0 無解答
反応率	15.9%	27.1%	20.4%	21.0%	15.6%

- 正答率は15.9%であった。解答類型2と3を合わせると47%。選択肢のどちらか一方は読み解けているが、もう一方の内容の読み解きが不十分であったと考えられる。
- 選択肢1の「世話」「写真」、選択肢3の「音」等の明確に書かれたわかりやすい言葉に注目しやすい。
- 各選択肢の文章前段は、内容について書かれており、後段は書き方の工夫について書かれている。片方だけあっているものを選択してしまうと誤答となってしまうため、内容、書き方の工夫の両方についてあっているものに着目して答えを選択する必要がある。

## ○ 指導上のポイント

### 相手や目的を意識し分かりやすく伝えるための書き方の工夫の定着を意識した指導

<学習活動例> ○グループで報告文を読み合い、書き表し方の工夫やよさについて交流し合う。

グループで友達が書いた報告文を読み合ひましょう。相手に分かりやすく伝えるための書き方の工夫やよさを見付けましょう。



主体的、対話的で深い学びの視点

はじめ・中・終わりを意識して書いてあるので読みやすいね。

読み手に呼びかけるような表現が使われているともっと読みたくなるね。

調べたことだけでなく、自分が経験したことも取り入れて書いているね。

文章に合った写真や絵が入れているのが分かりやすいね。



☆口頭で書き方の工夫や表現のよさを伝えるだけでなく、付箋に書き原稿に貼り付ける工夫も効果的です。付箋に記入し可視化させ記録として残すことで児童が自分の文章における工夫のよさを改めて確認し、気付くことで評価することができます。また、以下のような文章の書き方や工夫についての指導を継続して行うことも大切です。

例



<理由を表す表現>  
「なぜか」と  
「だから～」「～からです。」「～のためです。」

<接続する語句>  
まず、それから、次に、さらに、このようなことから、

<事例の表し方>  
「例えば～」 「事例を挙げると～」 「～などがそれに当たる」

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

### 【出典】

コバトン問題集  
4年生 国語  
レベル6 書くこと

- 1 自分の考えを強調するために、複数の事から共通する点をまとめている。
- 2 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問を投げかけている。
- 3 自分が伝えたいことをくわしく示すために、具体的な事例を取り上げている。
- 4 読み手を説得するために、表やグラフを用いながら自分の考えを書いている。

【レベル6】

【説明の文章の一部】

昔から、日本の食事は「汁三菜」ということだてが取り入れられてきた。「汁三菜」とは、主食の「飯」、汁物と三菜のかずを組み合わせるものです。組み合わせることで、一度にいろいろな栄養素をとることができる。「このことについて、下のわが家の昨夜のこんだてを例にして説明します。主食の「飯」からは主に炭水化物を、汁物からはたんぱく質と無機質をとることが出来ます。さばの塩焼きからは主にたんぱく質、かぼちのにもたんぱく質の多いものからは、ビタミンをとることが出来ます。」

（わが家の昨夜のこんだて）

たしかめプリント「小学校三〜四年生」書くこと

年組 番名前



答え

○ 調査問題

14

次の文は、田中さんが書いた文です。田中さんは文の見直しをして、文の途中で主語が変わっていて読みにくいと思い、書き直すことにしました。文の意味が変わらないように、あとの□にあてはまる言葉を書きましょう。

本を読んでいるうちにねてしまって、妹がぼくを起こした。

本を読んでいるうちにねてしまって、ぼくは□。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 主語と述語の関係を理解し、適切な文の形に直して書く。

【出題の趣旨】 文の構成を理解し、適切な形に書き換える。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 「妹に起こされた」	9 その他の解答	0 無解答
反応率	57.8%	38.7%	3.5%

- 正答率は57.8%であった。主な誤答は、「妹に起こしてもらった」であった。「妹を起こした」という誤答は少なく、主語と述語の関係を理解していないわけではないと考えられる。しかし、「起こされた」と「起こしてもらった」の表現の違いがあまり身に付いていないと考えられる。
- 「主語を選びましょう。」など、基本的な問題はできるが、実際の場合で主語・述語の関係を理解し、「文の意味が変わらないように」書くという条件を捉えることが難しいと考えられる。
- 主語と述語の関係を考えながら、意味が変わっていないか、2つの文を比較させる必要がある。



## ○ 指導上のポイント

### 「書くこと」の学習過程で正しい主語・述語の使い方を取り上げる指導

<学習活動例>① 「「図書すいせん会」をしよう」で、原稿の推敲をしている時に、主語・述語の使い方を取り上げる。



図書すいせん会の原稿を推敲していて、「大造じいさん」を中心にした内容の原稿を書いていただけ、**「残雪」**を中心にした内容の原稿にする場合、この一文をどのように直したらよいでしょう。

**「大造じいさんは、残雪をねらいました。」**

まずは、この文の主語を探してみましょう。この文の主語は何でしょう。

**大造じいさんは、残雪を ねらいました。**

**述語→主語**

“ねらったのは誰なのか” 考えてみるとわかりやすいですね。

**ねらったのは**「大造じいさん」なので、主語は「大造じいさん」です。



そうですね。では、**「残雪」**を中心にした原稿内容を書きたいとき、どのような文末にしたらよいでしょう。

**主語→述語**

**答え：残雪は、大造じいさんに ねらわれました。**



<学習活動例>② 普段の学校生活の中で、主語・述語の使い方について考える場面を作り、取り上げる。

～朝の会でのスピーチ～

昨日、私は白川さんと青山さん、原田さんの4人で遊びました。しばらくすると、白川さんは、私を呼びました。そして、たくさんのお菓子をくれました・・・



**白川さんは、私を 呼びました。**の「呼びました。」を「呼ばれました。」と変えて言う時、どのように文を変えたらよいでしょう。

**述語→主語**

**答え：私は、白川さんに 呼ばれました。**



☆主語・述語を入れかえる学習をして、述語に着目させましょう。さらには、「ねらわれました。」  
「ねらわれてしまいました。」など、文末の違いにも着目させ、意味の変化にも気付かせるようにすることも大切です。

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

**【出典】**  
R2 復習シート  
4年生・国語  
1 言葉

① 国語辞典に出てくる順に言葉を選びかえる問題

次の1～4の言葉を、国語辞典で調べるときに出てくる順番にならびかえよう。

1 バック  
2 はつか  
3 はつね  
4 バック

↓ ↓ ↓ ↓ ↓

② 文中の主語、述語にあたるものを選択する問題

次の文の主語、述語を「線部1～4の中からそれぞれ選びましょう。

(1) わたしは、**林**と**楽しく**公園で**遊ぶ**。主語  述語

(2) きょう、動物園で、**きりん**が**楽しんで**食べ物を**食べていた**。主語  述語

(3) 漢字の音読みと訓読みを理解する問題

次の漢字の「線部」の読みがなを書き、音読みが訓読みかに答えましょう。

ア 音読み イ 訓読み

読みがな

める  アイ

② 急に寒くなってきたので、上着を着た。

① 体を温めるために、部屋の温度を上げた。

埼玉県学力・学習状況調査(小学校)言葉

**復習シート 第四学年 国語**

組  番号  名前

○ 調査問題

1 「発酵食」は、うまみや風味が豊かであることを伝えられる。

2 「発酵食」が、身の回りにあるものだということを伝えられる。

3 「発酵食」へど、さまざまな食品が変化していくことが伝えられる。

4 「発酵食」には、栄養分が多くふくまれていることが伝えられる。

5 「発酵食」は、他の食品と比べて保存性が高いことが伝えられる。

(2) 【話し合いの様子】に、資料を示すこととありますが、話し合いのあと、石田さんたちは発表で次の資料を提示することにしました。この資料を示すことの効果として適切なものを、あとの1～5の中から二つ選びましょう。

石田さん：原稿の「発酵食とはどのようなものか」についての部分をどう読めばいいか話し合います。

山村さん：発酵食は「食品を変化させたもの」ということですが、食品が変化するというのがどういうことか伝わりにくいと思います。

花田さん：「何が」どのように「変化するか」を具体的に書いた方が伝わるということでしょうか。

山村さん：はい、そうですね。

花田さん：いいですね。

石田さん：他に意見はありますか。

長井さん：聞いている人が納得できるように資料を示すと良いと思います。

話し合いは続く

14 石田さんのグループは、「発酵食」について調べたことをクラスで発表することになりました。次の【発表原稿の下書きの一部】と、推敲のための「話し合いの様子」を読んで、あとの問いに答えましょう。

【発表原稿の下書きの一部】

次に「発酵食」とはどのようなものか説明します。

「発酵食」とは微生物の力で食品を変化させたものです。

「発酵食」の特徴は主に四つあります。一つめは、ビタミンなどの栄養が多くふくまれていることです。二つめは、うまみや風味が豊かということです。三つめは、腸内の環境を整えてくれることです。四つめは、保存がきくものもあるということです。「発酵食」は私たちの健康を保つためにとてもよいものなので、食生活に取り入れたいですね。

「発酵食」は、私たちの身の回りにたくさんあります。たとえば、納豆や、みそ、しょうゆや、みそ、お酢やヨーグルトなどです。

※原稿は続く

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 資料を用いることによる効果を選択する。

【出題の趣旨】 資料を活用する。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 2と4を 解答	2 2と4以外 を解答	3 2以外と4 を解答	9 その他の 解答	0 無解答
反応率	28.1%	9.2%	37.3%	15.0%	10.3%

- 正答率は28.1%であった。資料全体を見渡したり見出し等の言葉に着目したりして、目的に応じて資料を用いることの効果を考える力を付けることが求められる。
- 誤答のうち「2以外と4を解答」した割合が37.3%と高かった。理由としては、資料の下段にあるグラフに着目して「栄養分が多くふくまれていることが伝えられる」というグラフの効果は読み取れたものの、見出しの言葉に着目したり資料全体を見たりすることができていないことが考えられる。
- 中学年の説明的な文章の学習経験から、資料の「みそ、納豆、しょうゆ」の絵に着目して「食品が変化していく」と考え、選択肢3を誤って選択しまった児童がいると考えられる。

## ○ 指導上のポイント

### 効果を考えて資料を活用する「話すこと」の指導

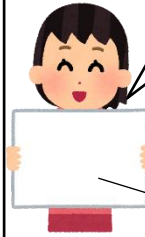
<学習活動例> ○地域の魅力について調べたことを友達に伝えよう。



今日はグループの中で発表の練習をします。発表を聞く人は、話し手の伝えたいことが準備した資料で伝わるかを考えながら聞きましょう。

略) 外の人が人気がある：(以下  
みずしくとも甘いので、町内  
目と味のよさです。赤くてみず  
す) 特徴はなんといいっても見た  
培されています。(資料②を示  
や「紅ほっぺ」などの品種が栽  
ちおとめ」を主流に「あきひめ」  
っています。(資料①を示す)「と  
内でも有数のいちごの産地とな  
す。品質・生産量ともに埼玉県  
この町の特産品はいちごで

〈発表原稿の下書きの一部〉



私は町の特産品、いちごの魅力を伝えたいけど、この資料で伝わるかな。



(資料②)

とちおとめ  
あきひめ  
紅ほっぺ

(資料①)

資料①はどんな品種が栽培されているのか確認できるね。『栽培されているいちごの品種』など「見出し」があると、もっと分かりやすくなるね。



資料②は写真なので、「赤くてみずみずしい」といういちごの特徴がよく伝わるね。見やすく、とてもいい資料だと思う

「埼玉県でも有数のいちごの産地」というのが言葉だけだと伝わらないかな。町ごとの生産量をグラフなどで示すと、さらに分かりやすくなると思うよ。

☆「資料を活用する」とは、説明を補足したり、伝えたいことを強調したりする場合などに、資料を効果的に用いることです。その際、相手の立場に立った上で、目的に応じて、どのような資料を準備し、どのように使うかを明確にすることが大切です。



主体的、対話的で深い学びの視点

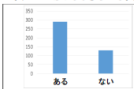
## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

### 【出典】

R1 復習シート  
6年生・国語  
レベル8・9  
書くこと

\* 資料の活用については、「話すこと・聞くこと」だけでなく、「書くこと」においても意図的に指導することが大切です。

【資料②】  
本校のうろう下を走って、人にぶつかったことがある人



【資料①】  
どおりの学校のうろう下を走内さいための工夫

- ・給食の放送で呼びかける
- ・校内にポスターをはる
- ・おたがいに注意をしよう

条件	内容
条件①	一段落構成で、六行以上、八行以内で書くこと。
条件②	使うのがよいと思うか、一つだけ書くこと。どの資料を使うか、どの資料を準備するか、どのように使うかを明確にする。

【資料を使う前のスピーチ】

私は、みんながうろう下を走らない安全な学校にしたいです。

目的に応じて理由をあげながら自分の考えを明確にする問題解決型スピーチ

生活委員会の川村さんは、安全な生活について集めて発表することになりました。全校に伝えるとき、資料を一つだけ使用することにしました。あなたなら川村さんにどちらの資料をすすめますか。また、選んだ資料を使うことによつて、どのような効果がありますか。ある条件にたがって考えを書きなさい。

みなさんは、うろう下を走ったことありますか。うろう下を走ることはいらないわかっていても、つい走ってしまう、危ない目にあつたことのある人もいます。曲がり角を曲がったしゅん間、下級生とぶつかったり、足にぶつかしてしまつたり、曲がりますがぶつかった下級生は、転んでしまひ、足にぶつかしてしまひました。私は、生活委員として、うろう下を走らないよう注意するための工夫を思ひました。私は、生活委員として、うろう下を走らないよう注意するための工夫を思ひました。私は、生活委員として、うろう下を走らないよう注意するための工夫を思ひました。



復習シート 第六学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査(小学部)巻1-1

○ 調査問題

- (1) 岸本さんのインタビューのしかたの工夫として適切なものを、次の1～5の中から二つ選びなさい。
- 1 質問の答えに相づちを打つことで、相手が話をしやすいようにしている。
  - 2 言葉をかえて質問をくりかえすことで、意図を正しく伝えようとしている。
  - 3 質問の答えに対してさらに理由をたずねて、相手から話を引き出している。
  - 4 事前に調べた内容と比べながら質問して、新たな情報を得ようとしている。
  - 5 相手の言葉を言い換えてたずねて、自分の理解が正しいかを確認している。

インタビューの一部

岸本さん：この地域には和紙作りの工房がいくつかありますが、和紙作りが昔からあるのですか。

宮田さん：はい、そうですね。この辺りは和紙作りに適していて、千三百年ほど前から和紙が作られて、と書かれています。

岸本さん：なぜ、この辺りは和紙作りに適しているのですか。

宮田さん：和紙を作るための植物と、和紙作りに必要な水があるからです。

岸本さん：和紙を作るための原料と職人がそろっているということでしょうか。

宮田さん：そうですね。

岸本さん：和紙の原料について教えてください。

宮田さん：和紙の原料には「コウ」や「ミヅマ」などがありますが、「この地域では」「コウ」を原料に使っています。「コウ」はタワのなかまの草木です。

岸本さん：「コウ」で作った和紙には、どのような特徴がありますか。

宮田さん：「コウ」は光が透って繊維が粗いので、美しく丈夫な和紙ができます。

岸本さん：よくわかりました。

宮田さん：ここで作っている和紙には、色がやや黄ばんでいるという特徴があります。製作過程で、和紙の色を白くするための薬品を使わないためです。

インタビューは続く。

14

岸本さんは、クラスで地域の文化を紹介するために、和紙作り工房で働く宮田さんにインタビューをしました。次の「インタビューの一部」を読んで、あとの問いに答えなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 インタビューのしかたの工夫として適切なものを選択する。
- 【出題の趣旨】 インタビューのしかたを工夫する。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 3と5を解答	2 3と5以外を 解答	3 3以外と5を 解答	9 その他の解答	0 無解答
反応率	18.9%	45.3%	12.7%	20.9%	2.3%

- 正答率は18.9%であった。インタビューの聞き手の言葉を丁寧に読み、一つ一つの質問にどのような意図があるかを捉えることが求められる。
- 主な誤答は、2の「3と5以外を解答」であった。理由としては、選択肢5の「相手の言葉を言い換えてたずねて、自分の理解が正しいかを確認する」ということが児童の経験として不足しており、どの質問文が、自分の理解が正しいかを確認する文なのかが分からなかったと考えられる。
- 誤った選択肢の1, 2, 4には、「相づちをうつ」「質問をくりかえす」「事前に調べた内容」といった児童に馴染みのある言葉が並んでおり、問題文のインタビュー内容と十分に照らし合わせることなく、正答となりそうなものを、個人の経験から予想して選んでしまっている可能性が考えられる。





○ 調査問題

(2) 文末の表現が他と異なる一文があります。その文末を他の文末と同じように書き直しなさい。

【体育祭の「スローガン」募集のお知らせの下書き】

7月5日  
第三中学校生徒会

体育祭の「スローガン」募集のお知らせ

夏休みが目前となりました。みなさん、部活動に勉強に頑張っていることでしょう。

さて生徒会では、10月実施予定の体育祭のスローガンを募集しています。過去4年のスローガンは「①走れ、走れ、走れ」、②つかめ勝利を、③闘志が叫ぶ、④魂が躍るでした。今年も第三中学校の熱い体育祭にふさわしいスローガンの応募をお待ちしています。

記

1. 募集期間 7月5日(金)～7月19日(金)  
2. 提出場所 生徒会室前の回収箱  
3. その他 ・スローガンは10字以内としてください。  
・スローガンは生徒会役員で協議して決める。  
・結果は、9月はじめに発表します。

以上

9 生徒会役員の山下さんは体育祭に向けて「スローガン」募集のお知らせを書いています。次は、その「体育祭の「スローガン」募集のお知らせの下書き」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 敬体・常体の不統一を正し、より良い表現に直して書く。

【出題の趣旨】 文を読み返し、さらにより良い文にする。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 「決めます」と解答	9 「決めてもらいました」 「決めてもらいます」	0 無解答
反応率	56.4%	29.0%	14.6%

- 正答率は56.4%であった。正答は「決める」という常体を「決めます」という敬体に直すものである。問題文の「文末の表現」という言葉から「常体」「敬体」を直すことを推測できる力が求められる。
- 主な誤答は、「勝利をつかめ」であった。理由としては「つかめ勝利を」で用いられている倒置法に着目してしまったということが考えられる。また、問題文の「文末の表現」を正しく理解できていなかったと考えられる。
- 無解答に関しては、問題文の意図が捉えられなかったと考えられる。授業において日常的に「常体」「敬体」等、文末表現を意識させる指導が必要である。



## ○ 指導上のポイント

### 文章の書き方・推敲における指導

<学習活動例>○表現の効果などを確かめて、より良い文章にする。

今日のねらいは「表現の効果などを確かめて、より良い文章にする」です。みなさんが書いた手紙について、小学校の先生に自分の思いが効果的に伝わるよう「推敲のポイント」をもとに推敲してみましょう。



主体的、対話的で深い学びの視点



【橋本さんの手紙】  
田中先生、お久しぶりです。お元気ですか。先日、妹から先生のお話を聞き、懐かしくなり手紙を書きました。  
私は中学校でテニス部に入りました。練習は毎日大変。しかし、その分やりがいもあります。気が置ける仲間もいます。私の目標は、このメジャーで県大会に出場したいです。今度、地区予選大会があります。：



「練習は毎日大変」という文があるけれど、この文末表現のままでいいのかな？

他の文は全て「～です。」や「～ます。」と敬体の表現になっているね。そうすると「毎日大変です。」としたほうが良いね。



「私の目標は…」の主語と述語は大丈夫かしら…

ぼう線の他にも直すところがありそうよ。「気が置ける…」は、言葉の意味が正しくない気がするわ。



小学校でも、みんなで読み合って、推敲しましたね。小学校の先生宛ての手紙としてふさわしい手紙にしましょう。

小中連携の視点

- 推敲のポイント
- ① 仮名遣いや漢字の使い方
  - ・ 仮名遣いは正しいか。
  - ・ 漢字や送り仮名に誤りはないか。
  - ② 言葉の意味や使い方
  - ・ 主語や述語の係り受けは正しいか。
  - ③ 読む相手への配慮
  - ・ 文末表現はそろっているか。(常体・敬体)：

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

### 【出典】

H30復習シート  
中学1年生・国語  
レベル7～9  
書くこと

2 線部について、適切な表現となるように正しく書き直さない。  
( 伝わらなかったのだ ) ( ↓ ) ( )

【目的や意図に応じて内容の中心を明確にして書く問題】  
□ 上原さんは、「身近な言葉」について、考えたことを文章にまとめました。次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。 **レベル7**

言葉は移り変わることもありますが、私は、正しい言葉のつかい方を知ることが大事だと考えます。  
最近、私たちの周りでは「やばい」という言葉がよく使われます。先日、私が母と筆箱を買いに行ったときのことです。とてもかわいらしい筆箱を見つけ、私が母に「この筆箱、やばいね」と言いました。その時、母は「やばい」と聞いて、その筆箱を指さして、「やばい、悪い筆箱だ」と言いました。母は、後から思い返すと、わたしが良い筆箱です。やばいと言ったことを、母は、後から思いついてしまったのではないかと思いました。そこで、「やばい」の意味を書き直してみました。すると、「不正、あつかい、ごうがわるい」とありました。つまり、私が本来とは違った意味で「やばい」という言葉を使ったため、母に上手く伝わらなかったのだ。

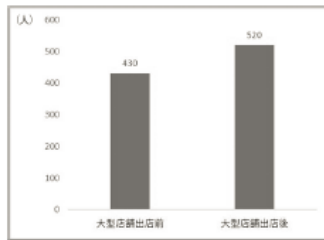
このように、私たちは言葉の本来的意味を深く考えずに使っていることが多くあります。そのため、時として全く反対の意味として相手に伝わってしまうこともあるのです。だからこそ、

○ 調査問題

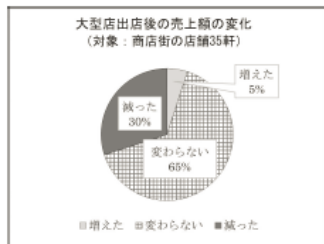
16

条件1 二段落構成で、六行以上、九行以内で書くこと。  
 条件2 一段落目には、近所の商店街にとって大型店が出店するのと出店しないのとどちらが良いと思うかを書くこと。  
 条件3 二段落目には、そのように考えた理由を【資料1】、【資料2】の両方の内容に触れて書くこと。  
 ※ 解答は必ず解答用紙に書きなさい。左の原稿用紙は使っても使わなくてもかまいません。  
 ※ 読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり、行間に書き加えたりしてもかまいません。

【資料1】商店街への1日あたりの来客数



【資料2】商店街の店舗へのアンケート



中西さんのクラスでは、「商店街に活気を取り戻す方法」を考えています。中西さんは、商店街をインタビューしました。すると、商店街ではお客さんを増やすために、食品や生活用品を扱う大型店（スーパーマーケット）の誘致を検討しているということでした。その後、図書館の（余）資料コーナーで、市の別地区の商店街に大型店が出店する前と後の比較の資料を見つけました。中西さんが見つけた【資料1】、【資料2】を見て、あなたは近所の商店街にとって大型店が出店するのと出店しないのとどちらが良いと思いますか。どちらが良いと思うかと、その理由を、あとの条件1・条件3にしたがって書きなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 自身の意見を資料の内容に基づきながら、二段落構成で書く。

【出題の趣旨】 資料の内容をもとに、自身の意見を書く。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答	2	3	4	9	0
		段落の誤答	形式不備の誤答	理由が不適切	2 3 4の複合	無解答
反応率	51.4%	6.5%	0.8%	26.1%	7.9%	6.9%

- 正答率は51.4%であった。
- 条件1の「二段落構成で、六行以上、九行以内で書くこと」について、「二段落」の表記を見落としていることや、条件2・3のそれぞれの段落に指定の内容を書くという、「位置」の条件について理解できないことが考えられる。
- 賛否に対する理由について、理由を書くために必要な情報に注目はできていないもの、説明が足りず不明瞭のため不可となる解答が多かった。読み取った情報を伝えたい相手に対して的確に表現するための指導が必要である。

## ○ 指導上のポイント

### 資料を引用して、自分の考えを分かりやすく書く「書くこと」の指導

#### <学習活動例>



主体的、対話的で深い学びの視点

今回の単元では、総合的な学習の時間で学習した「環境問題」をもとに、グラフや図表、写真を用いて意見文を書きます。  
読み手に自分の考えを分かりやすく伝えるために、図表やグラフ、写真を適切に用いるにはどうしたらよいですか？テーマが似ている人同士でグループを作って、書く内容の案を出し合ひましょう。

地球温暖化をテーマにしている生徒の話合い



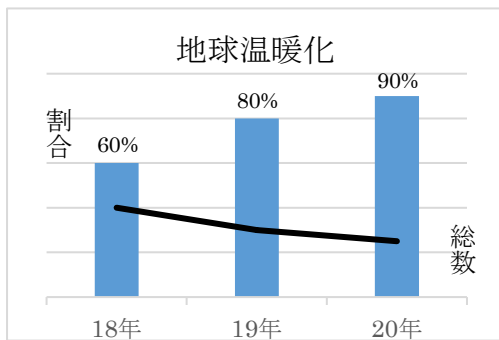
僕は、地球温暖化について書くつもりだけど、どんな図表を選択したらよいかな？

まずは、世界の温暖化がどのくらい進行しているかを表す図表を用いたら、説得力が増すのではないかしら？



地球の平均気温のグラフと、海面上昇を表したグラフがいいと思うよ。

海面が上昇して、水没の危機にある島の写真もインパクトがあると思うわ。この写真を引用すると、読み手に危機感が伝わるのではないかな？



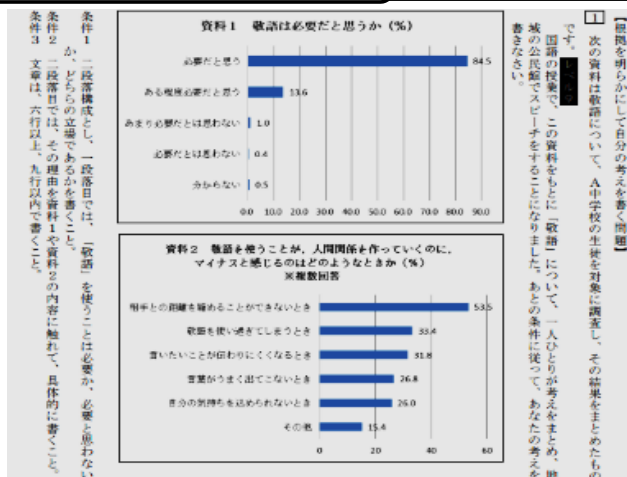
グラフから、情報を適切に読み取れていますか？割合は増えているけれど、総数は減っているという場合があるから、注意が必要です。



書くときには、相手に何を伝えたいかによって、適切な資料も変わってきますね。

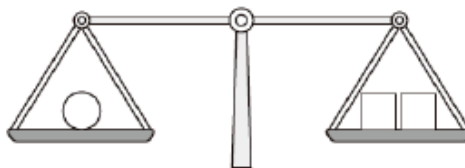
## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

**【出典】**  
R2復習シート  
中学3年生・国語  
レベル9  
書くこと

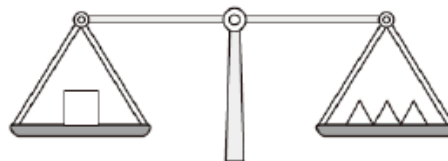


○ 調査問題

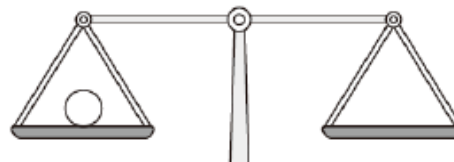
6 次の問題に答えましょう。  
 (4) □, ○, △の3つのブロックの重さをくらべます。  
 □のブロック2こと, ○のブロック1この重さをくらべたところ, 同じ重さになりました。



つぎに, □のブロック1こと, △のブロック3この重さをくらべたところ, 同じ重さになりました。



○のブロック1ことと同じ重さになるためには, △のブロックをいくつのせればよいですか。答えを書きましょう。



○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 つり合いの情報から、等しくなる重さを求める。
- 【出題の趣旨】 等しい重さはつり合うことを理解している。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 6と解答	2 3と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	55.9%	9.5%	30.5%	4.1%

- 正答率は55.9%であった。誤答の合計は40.0%で、その内、解答類型に無い誤答が30.5%である。
- 主な誤答は、「3」「4」「2」であった。理由としては、媒介物を用いて重さを間接的に比較する測定の経験が少ないため、3つのブロックの重さの関係を論理的に思考することが難しいと考えられる。
- 重さ比べをするときには、任意単位による測定など物を媒介して比べる数学的活動を充実させることが必要であると考えられる。

## ○ 指導上のポイント

### 量の特徴に着目し、物を媒介して重さを比べる数学的活動を取り入れた指導



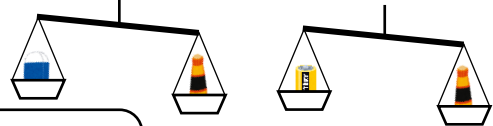
のりと消しゴムと電池、3つの重さはどのくらいかな。

#### ① 実際に持ったり、てんびんを用いたりして比べる。

消しゴムとのりではのりの方が重いです。  
のりと電池ではのりの方が重いです。  
だから、のりが一番重いです。



☆任意単位による測定の時間を充実させる。



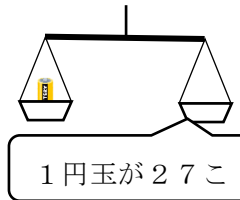
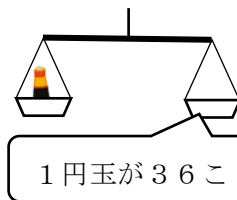
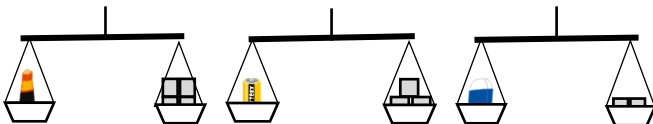
「長さ」や「かさ」を比べたときのように、基にする大きさのいくつ分というように数で表せないかな。



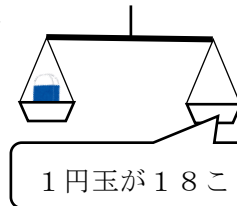
#### ② 同じ重さのもののいくつ分とつり合うか調べる。【任意単位による測定】



積み木を使って比べてみよう。



みんなの積み木は同じ重さなのかな。  
同じ重さの「1円玉」で比べてみよう。



#### ③ 重さの表し方を知る。【普遍単位による測定】

① = 1g

重さにも共通の単位があるのですね。



重さを比べる学習では、量を測定するプロセスを充実させる。

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

次の2つのびんにいっぱい入れた水のかさを比べます。 **レベル6**

2つのびんにいっぱい入れた水のかさは、同じ大きさのコップに分けて、それぞれコップ何杯分けて比べることができます。

この比べ方と同じように、ものの重さや長さを同じ大きさのいくつ分かで比べているものは、右の1から4までの中のどれですか。  
2つ選んで、その番号を書きましょう。

- のりと消しゴムの重さを、てんびんを使って、同じ重さの積み木の個数で比べます。
- 分度器と三角定規の重さを、てんびんを使って、どちらにかたむいているかで比べます。
- 2本のえんぴつの長さを、えんぴつのはしをそろえて立て、どちらのえんぴつの先が高いかで比べます。
- ある靴の縦と横の長さを、同じ長さのボールペンの本数で比べます。

【出典】  
コバトン問題集 ver.4  
3年算数 測定  
レベル6

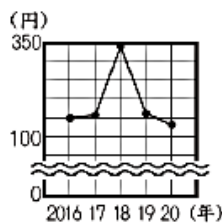
○ 調査問題

9 次の問題に答えましょう。

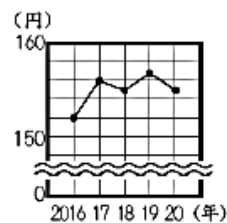
たまごの価格は10こでおよそ200円です。何年も前からたまごの価格はほとんど変わっておらず、その特ちょうから、たまごは「物価の優等生」と言われています。

次のグラフは、食べ物の価格のグラフです。たまごの他に、「物価の優等生」であることがわかる食べ物を、次の㉗から㉙の中から1つ選びましょう。

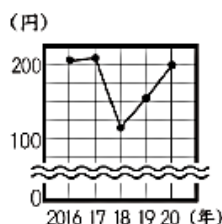
㉗ キャベツ1kgの価格



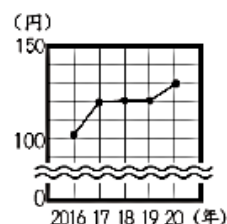
㉘ もやし1kgの価格



㉙ だいこん1kgの価格



㉚ パナナ1kgの価格



○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 主張に適合するグラフを選ぶ。

【出題の趣旨】 データから特徴を読み取ることができる。

○ 誤答分析

解答類型	1 ㉗を選択	2 正答 ㉘を選択	3 ㉙を選択	4 ㉚を選択	0 無解答
反応率	6.8%	22.2%	7.8%	53.1%	10.1%

○ 正答率は22.2%であった。

○ 主な誤答は㉚である。53.1%と半数以上の児童が、誤答の㉚を選択した。

その理由としては、㉚の折れ線グラフは2017年から2019年まで3年続けて一定であり、他のグラフと比較すると、折れ線グラフの上昇・下降の変化が、一番少ないからと考えられる。

○ 折れ線グラフの縦軸と横軸が何を示し、1目盛りがいくつを表しているのか、読み取れていない児童が多いと考えられる。また、傾きだけで判断している児童も多いと考えられる。



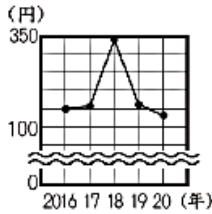
# ○ 指導上のポイント

## グラフの読み取りを深める指導

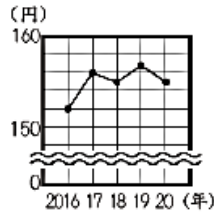
☆ 4つのグラフを比較し、対話を通して、1目盛りが表す大きさの違いに気付く。



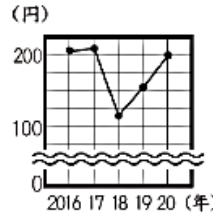
㊦ キャベツ1kgの価格



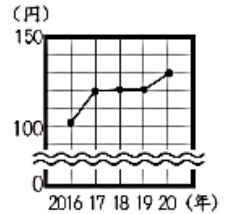
㊧ もやし1kgの価格



㊨ だいこん1kgの価格



㊩ バナナ1kgの価格



4つのグラフの中で、「物価の優等生」はどれでしょう。

「物価の優等生」だから、変化が小さいものを選べばよいのね。



㊦や㊨は、かたむきが急だから変化が大きいことが分かります。

変化が小さいグラフは、㊩だと思います。



㊩は、2017年から2019年まで3年続けて変化がないね。

かたむきだけ見ればよいのかな。

㊧も㊩と同じかたむきで、上がったたり、下がったりしているけれど…



私は㊧が「物価の優等生」だと思います。



花子さんは、㊧のどこに注目したのかな。

1目盛りの大きさに注目したのだと思います。



かたむきが同じでも、1目盛りの大きさが違うと、変わり方は違うね。

# ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

A, B, C, D, Eの地点について、同じ日の午前9時から午後5時までの1時間ごとの気温をそれぞれ調べました。

A地点の気温と、もう一方の地点の気温を比べるために、A地点とB地点、A地点とC地点、A地点とD地点、A地点とE地点の気温を、右のように4つのグラフに表しました。

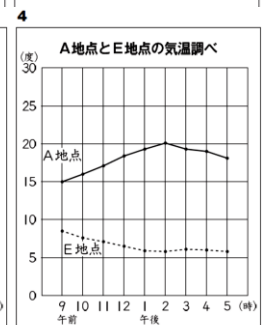
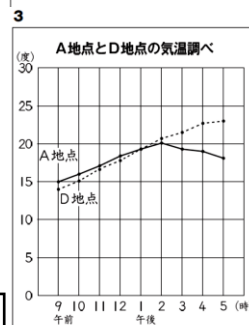
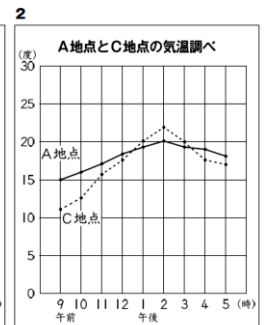
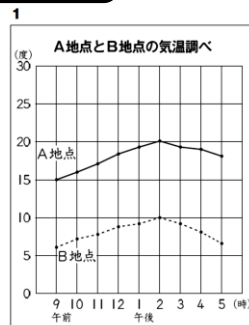
右の4つのグラフの中で、下の2つのことが両方あてはまるグラフがあります。

- ・ A地点ともう一方の地点は、どちらも午前9時から午後2時まで気温が上がり続けていて、午後2時から午後5時まで気温が下がり続けている。

- ・ 午前9時から午後5時までの間で、もう一方の地点の気温よりも、A地点の気温の方が高い時刻と低い時刻がある。

上の2つのことが両方あてはまるグラフを、右の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

【出典】コバトン問題集 ver.4 4年算数 データの活用



○ 調査問題

1 次の問題に答えましょう。

(4) 15 Lのジュースを10等分したうちの3つ分は、何Lですか。  
分数で書きましょう。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 等分した数を分数で答える。

【問題の趣旨】 分数について理解している。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 $\frac{9}{2}$ (L) または $4\frac{1}{2}$ (L) と解答	2 4.5 (L) と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	6.2%	18.5%	67.5%	7.8%

○ 正答率は6.2%であった。「A 数と計算」領域の他の問題の正答率と比べると、かなり低い。

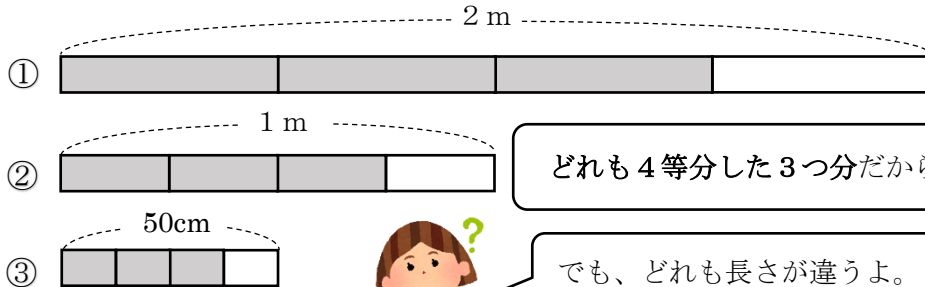
○ 主な誤答は、「9 左記以外」で67.5%であった。そのなかでも、 $\frac{3}{10}$ 、 $\frac{1}{5}$  という誤答が多い。「割合」としての分数と「量」としての分数の意味の違いを正しく捉えていないことが原因であることが考えられる。

○ 4.5 (L) と解答しているものは、わり算を分数で表すときの表し方が理解できていないことや問題をよく読まずに小数で求めたことが原因であると考えられる。

## ○ 指導上のポイント

### 分数の意味を理解する指導（第3学年）

問題： $\frac{3}{4}$  mの長さを表しているものはどれでしょう。



どれも4等分した3つ分だから、全て $\frac{3}{4}$  mです。

でも、どれも長さが違うよ。

$1\text{ m}$ を4等分した3つ分が $\frac{3}{4}$  mだから、②だけじゃないのかな？

そうか、どれも4等分した3つ分だけど、もとにする長さが変わるからそれぞれの長さもちがうんだね。①と③はもとにする長さが1 mではないから $\frac{3}{4}$  mではないね。

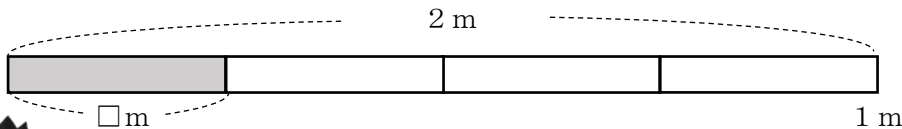


主体的、対話的で深い学びの視点

テープ図等で可視化することで、基にする大きさによって同じ割合でも大きさが違うことや、「量としての分数」と「割合としての分数」の違いを理解できるように指導する。

### 分数の表し方を理解する指導（第5学年）

問題：2 mのテープを4等分しました。1つ分の長さは何mですか。分数で表しましょう。



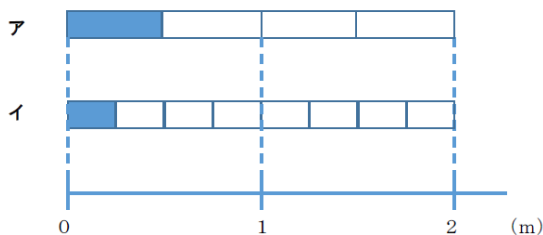
もとにする長さが2 mだから、4等分した1つ分は $2 \div 4$ で求められるね。

$2 \div 4$ を分数で表すと、 $\frac{2}{4}$ 。通分して $\frac{1}{2}$ 。 $\frac{1}{2}$  mだね。

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

$\frac{1}{4}$  mの長さを表しているものは、次のア、イのどちらですか。

レベル7



【出典】R2復習シート  
4年算数 数と計算 レベル7

○ 調査問題

1 次の各問いに答えなさい。

(9)  $\frac{2}{3}$  d Lで  $\frac{2}{5}$  m<sup>2</sup>ぬれるペンキがあります。このペンキ1 d Lで何m<sup>2</sup>ぬれるか求めなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 分数の除法を用いて、文章題を解く。

【問題の趣旨】 分数の除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 $\frac{3}{5}$ m <sup>2</sup> と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	42.9%	46.4%	10.7%

○ 正答率は42.9%であった。

○ 主な誤答は、 $\frac{5}{3}$  m<sup>2</sup> (24.6%) であった。分数の除法の計算は、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことから、除数を逆数にして乗法を用いて解を求めるという意味を理解していないことが考えられる。

○ その他の誤答については、2つの数量の関係が比例関係にあることや、比例の意味や性質が理解できていないことから、正しく立式することができなかつたことが考えられる。

○ 指導上のポイント

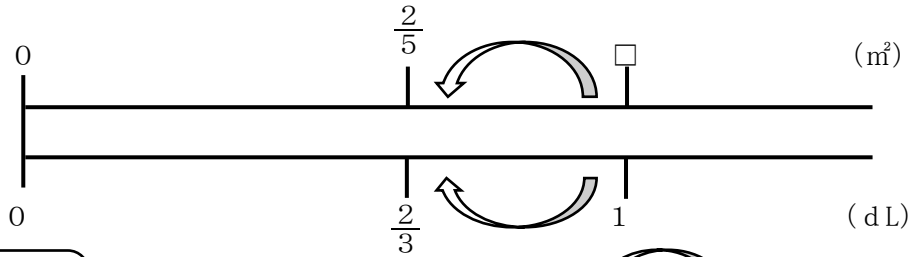
数量関係を理解し、立式するための指導

問題  $\frac{2}{3}$  dL で  $\frac{2}{5}$  m<sup>2</sup>ぬれるペンキがあります。このペンキ 1 dL で何 m<sup>2</sup>ぬれるか求めなさい。

☆完成した数直線や表を示すのではなく、数直線や表をかく過程を確認しながら完成させる。



2つの量の関係に着目して、問題場面を数直線図や簡単な表に表してみよう。



分からないところを□で表して、2つの数量の関係を式に表そう。



ぬれる面積	$\frac{2}{5}$ m <sup>2</sup>	□ m <sup>2</sup>
ペンキの量	$\frac{2}{3}$ dL	1 dL



$$\square \times \frac{2}{3} = \frac{2}{5}$$

$$\begin{aligned} \square &= \frac{2}{5} \div \frac{2}{3} \\ &= \frac{2}{5} \times \frac{3}{2} \\ &= \frac{3}{5} \text{ (m}^2\text{)} \end{aligned}$$

分数のわり算は、除数を逆数にしてかけることをしっかり確認する。

数直線図からも表からも、二つの数量関係は比例とみなすことができそうだね。



2つの量の関係を、簡単な図や表に表すことができると、立式ができるね。



小中連携の視点

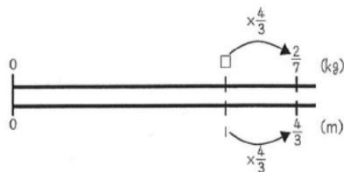
☆問題場面を図や表に表すことで、数量の関係や特徴を捉えることができる良さを実感させる。  
 ☆図や表を根拠に立式するなど、筋道を立てて考えることができるように継続して指導する。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

3  $\frac{4}{3}$  mの重さが  $\frac{2}{7}$  kgのホースがあります。このホース 1 mの重さを□kgとすると、

ホースの重さと長さの関係を表している式は、㉞～㉠のどれですか。

レベル7・8



答え

- ㉞  $\square + \frac{4}{3} = \frac{2}{7}$     ㉟  $\square + \frac{2}{7} = \frac{4}{3}$     ㊱  $\square \times \frac{4}{3} = \frac{2}{7}$     ㊲  $\square \times \frac{2}{7} = \frac{4}{3}$

【出典】 H28・29

復習シート

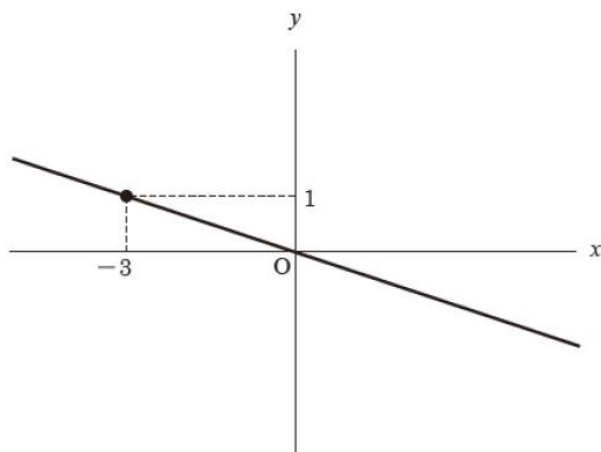
中1数学 数と計算

レベル7・8

○ 調査問題

3 次の各問いに答えなさい。

(4) 次の図は、比例のグラフを表しています。このグラフについて、 $y$ を $x$ の式で表しなさい。



○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 比例のグラフから、 $y$ を $x$ の式で表す。

【出題の趣旨】 比例のグラフから、 $x$ と $y$ の関係を $y = ax$ の形で表すことができる。

○ 誤答分析

	① 正答	2	9	0
解答類型	$(y =) -\frac{1}{3}x$ と解答	$(y =) -3x$	左記以外	無解答
反応率	26.4%	25.8%	35.3%	12.5%

- 正答率は26.4%であった。
- 主な誤答は、「 $(y =) -3x$ 」である。グラフから比例であることは判断できているが、グラフ上の点の座標から比例定数が求められないことが原因と考えられる。
- その他の誤答には「 $(y =) -\frac{3}{x}$ 」「 $(y =) \frac{1}{3}x$ 」などの比例定数の符号間違いや、「 $(y =) -\frac{1}{3}$ 」と解答した生徒が多い。改めて比例の表、式、グラフの関係について丁寧に指導する必要がある。



○ 指導上のポイント

表、式、グラフの関連について理解を深める指導

○ 小学校5年生の学習



一方が2倍、3倍、4倍、…になれば、それに伴って他方も2倍、3倍、4倍、…になる。

レンガの数(個)	1	2	3	4	5
全体の高さ(cm)	3	6	9	12	15

小中連携の視点

○ 中学校1年生の学習



表、式、グラフはそれぞれどのように関連しているのでしょうか。

表

x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
y	...	-9	-6	-3	0	3	6	9	...

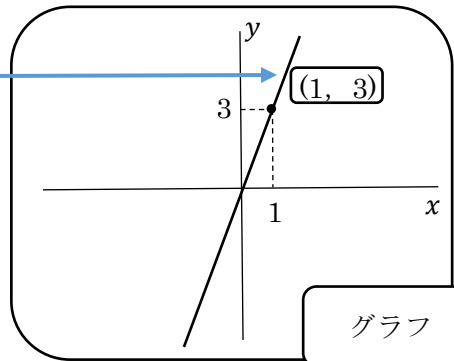
$$\frac{y}{x} = \frac{3}{1} = 3$$

式

$y = 3x$   
 $x = 1$ のときのyの値  
 $x = 1$ のとき  
 $y = 3 \times 1$   
 $= 3$   
 $x = 1$ のとき  $y = 3$



表、式、グラフでこんなに関連しているんだ!



グラフ



表、式、グラフそれぞれを勉強するだけではなく、それぞれがどのように関連しているのかを改めて確認することも大事だね。

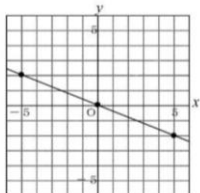
表、式、グラフの関係について丁寧に指導する必要があります。また、グラフ作成ソフト等を活用してグラフ上の点の座標を調べるなど、ICTを活用することで、関連するところを確認できます。

○ 復習シート・コバトン問題集の活用

〔関数を問う問題〕

① 下のグラフは、yがxに比例しているグラフです。yをxの式で表しなさい。

レベル10



答え

y =

【出典】R3復習シート

2年・数学 レベル10

C 関数

○ 調査問題

1 次の各問いに答えなさい。

(9)  $-3x + 2y - 7 = 0$  を  $y$  について解きなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 等式を  $y$  について解く。

【問題の趣旨】 式を変形することができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 $(y =) \frac{3x+7}{2}$ と解答	9 左記以外	0 無解答
反応率	53.1%	29.8%	17.1%

- 正答率は 53.1% であった。
- 主な誤答は、「 $(y =)5$ 」であった。「 $y$  について解くこと」の意味を理解しておらず、 $y$  の値を求める誤答が多かった。等式の変形をするときに  $-3x$  を  $-3$  として方程式として解いたことが原因であると考えられる。
- 方程式や関数などの学習において、等式の変形をしてから変化の割合やグラフの特徴を考えることが必要になる。等式の性質について丁寧に指導するなど、等式の変形を正確にできるようにしたい。

## ○ 指導上のポイント

既習事項を確認しながら、等式の変形の理解を深める指導

問題  $-3x + 2y - 7 = 0$ を $y = \square$ の形にきなさい。



「 $y = \square$ 」の形にするためには、どうしたらいいですか。

$y$ をふくまない項を右辺に移項すればいいです。



方程式と同じだけど、文字が2つある…。



移項するとき、符号に気をつけないといけないね。



$$\begin{aligned} -3x + 2y - 7 &= 0 \\ 2y &= 3x + 7 \\ 2y \div 2 &= (3x + 7) \div 2 \\ y &= \frac{3}{2}x + \frac{7}{2} \end{aligned}$$

あっ！  
右辺に（ ）をつけて、全体を2でわれば、 $y = \square$ の形にできそうだ！



$y = \frac{3x+7}{2}$ と表す  
こともできるよ。



右辺に移項した $x$ を消去することはできないね。



とても大切なことに気が付きましたね。  
このように、「 $y = \square$ 」の形にすることを「 $y$ について解く」と言います。



## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

②  $5x - 2y = -1$  を  $y$  について解きなさい。

レベル9

答え

$$y =$$

【出典】

R2 復習シート  
3年生・数学  
A数と式 レベル9

③  $3x - 2y + 4 = 0$  を  $y$  について解きなさい。

レベル9

答え

$$y =$$

【出典】

R3 復習シート  
3年生・数学  
A数と式 レベル9

○ 調査問題

【リスニング問題】

4 英語の授業で、外国の学校の生徒からの音声メッセージを聞くことになりました。このメッセージをよく聞いて、メッセージの中の問いかけに対するあなたの答えを英語で書きなさい。

【放送部分】

[Boy]

I study math and English every day. After school, I often study at my friend's house. At night, I study at my house. Where do you study?

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 音声メッセージを聞いて、自らの状況についてたずねる質問に対する答えを書く。

【出題の趣旨】 聞いて把握した内容について、適切に応じることができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答	② 準正答	9 左記以外	0 無解答
反応率	34.5%	18.6%	39.3%	7.5%

- 正答率は53.1%であった。この問題は聞き取った内容に対して適切に応じることができるかをみるのが趣旨であり、軽微な誤り(前置詞、冠詞、スペリングなどのミス)があっても解答内容が適切であれば準正答扱いとしている。
- 正答例として、「自分が勉強する場所」について“*At school.*”のように前置詞句のみで答えているものや、“*I study at my house.*” “*I study math at home.*”のように主語と動詞を用いて「自分が勉強する場所」、それに加えて教科なども答えているものがある。
- 準正答の中では、*at* や *in* などの前置詞の付け忘れや誤りがあるものが最も多く見られた。普段の授業を通して、単に前置詞句として扱うだけでなく、各前置詞のイメージ図を用いて感覚的に理解させることも有効であると考えられる。
- 普段の授業において、様々なオープンクエスチョンに対し、生徒が相手を意識しながら、自分の考えや気持ちなどを答える場の創出が求められる。
- 主な誤答は“*I study English.*”のように、自分が勉強する場所ではなく、教科名を答えているものであった。理由としては“*Where do you study?*”の疑問詞“*Where*”が正確に聞き取れなかったことや、メッセージ全体の趣意が捉えられなかったこと等が考えられる。

## ○ 指導上のポイント

### 「5W1Hを意識して英文を聞く力」を育成する指導

(例：生徒同士によるSmall talk テーマ「週末の出来事」)



Sounds good. What did you buy?

I went shopping last Saturday.



So cool! Where did you buy that?

I bought a pen case. This one.



I want to go. How did you go there?

I bought at ○○ store. I recommend.



上記のSmall Talkを行う前に、教師やALTのやり取りを聞かせたり、ICTを活用し、繰り返し聞かせる活動を行わせたりすることにより、段階的に実践的な聞く力を身に付けさせていくなどの工夫が考えられる。

### 「英語で自分の思いや考えを伝える力」を育成する指導

教科書などの例文を基に、1～2文、慣れてきたら4文程度の英語日記を書くことも効果的である。ただ書き写すのではなく、自分の生活に身近な内容にすることにより、思いや考えを表現しやすくなる。(例：I like music. I want to be a singer. So I'm practicing every day. I love to sing in the bathroom.)

～小学校で身に付けた力を中学校でさらに伸ばす～

- 小学校では、簡単な語句や基本的な表現を用いて「その場で」質問したり答えたりして、伝え合うことができるようにする。
- 中学校では、簡単な語句や文を用いて「即興で」伝え合うことができるようにする。併せて『出来事→詳しい情報→感想や考え』のように、構成のモデルを意識させ、書く力も育成したい。

小中連携  
の視点

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

(「聞くこと」について問う問題)

- 1 新しいALTの先生が来ました。あることを話した後、あなたに質問します。よく聞いて、問いかけに対するあなたの答えを英語で書きなさい。 **レベル10・11**

#### 【放送される英文】

Hello. I'm Ellen. I like Japan. I like Japanese food very much.  
Where can I eat Japanese food in this city / town / village?

答え

【出典】R2 復習シート

2年生・英語 レベル10・11

1 聞くこと

○ 調査問題

13 あなたは、たがいの国について紹介するために、外国人の友達と英語の手紙のやりとりをしています。あるとき友達から受け取った手紙の中に、友達が好きな都市についての話がかかれていました。そして、その手紙の最後に次の質問がありました。

What Japanese city do you like? Why?

あなたはこの質問の答えとして、以下のように書こうと考えました。

【返事】

I like ① \_\_\_\_\_ because ② \_\_\_\_\_.

【返事】の空欄①と②に当てはまる英語を解答欄に書きなさい。ただし、①は1語以上、②は3語以上とします。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 質問に対して、英語で自分の考えとその理由を書く。

【出題の趣旨】 自分の考えを理由とともに正確に書くことができる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答	② 準正答	9 左記以外	0 無解答
反応率	26.1%	14.9%	47.7%	11.3%

- 正答率は41%であった。この問題は、軽微な誤り（綴りのミスが1か所あるもの）のある解答は準正答とし、正答率に含めている。
- まず問題文をしっかりと読み取り、目的や状況、場面に応じて、教科書の既習単語や文法を駆使しながら、好きな都市とその理由を正確に書くことが求められる。
- 誤答、無解答率が合わせて59%であった。原因としては、好きな都市はあるがその理由が思い浮かばない、等が考えられる。
- 主な誤答は、内容が質問に合っていないもの（好きな都市を挙げていないもの等）、複数の軽微な誤り（綴りミス、冠詞の誤り、前置詞の付け忘れ等）があった。理由としては、自分の考えを簡単な表現で書くという機会が少ない、基本文の定着度が低いことが考えられる。



## ○ 指導上のポイント

### 対話的な活動から、テーマに沿って自分の考えを含んだ英文を書く指導

テーマに沿った英文を書かせるためには、いきなり書かせる指導ではなく、段階を追って指導することが大切である。まず、身近なテーマ（週末にしたこと、好きな食べ物など）を提示し、ペアで対話した後、その内容を英文に書く。最後に数名の生徒が発表し全体で共有する。このような対話的活動を行う際、できるだけ会話内容を一言で終わらせず、感想や理由を付け加えることを意識させたりすることも大切である。また、活動のゴールとして、ALTに伝えるなど、目的をもって活動させることも有効である。



What did you do last weekend?



I went shopping, because I needed a new notebook. I bought it at "Big Mart". How about you?



I went to see a movie with my friends. It was very nice.



Sounds good. Please tell me the movie's name.



主体的、対話的で深い学びの視点

#### 【対話後に書く英文例】

※主語をIにする場合

I went to see a movie last weekend. I enjoyed the movie with Yuka and Rie. The movie was "The Great Animal". We liked the movie very much. I want to see it again.

※話相手について書く場合

Takashi went shopping last weekend. He bought a new notebook at "Big Mart". I told him about my favorite movie.

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

2 あなたは交換留学生のTomについて学校新聞で紹介します。Tomから聞き取ったインタビューメモの内容から、彼について説明する英文を3つ書きなさい。レベル11

<メモ>

- ・(出身国) オーストラリア (Australia)
- ・(特技) 3か国語(英語・日本語・韓国語)を話す
- ・(趣味) 日本の音楽を聞くこと
- ・(将来の夢) 日本で英語の先生になりたい

答え

- (1)
- (2)
- (3)

【出典】R3復習シート

3年生・英語 レベル11

2「書くこと」



# 1「教師との関係」と「自分に対する考え」分析と傾向

## 【概要】

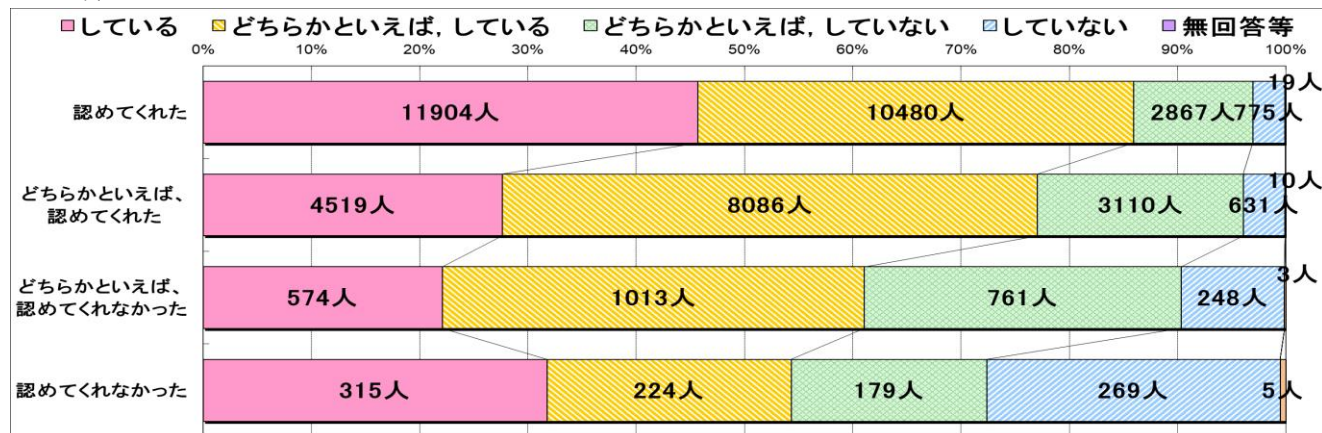
教師が「認めてくれた」という実感をもつ児童生徒ほど、自分自身について「難しいことでも失敗をおそれずに挑戦している」「どちらかといえば、している」と肯定的に回答する傾向が見られる。

また、児童生徒の多くは、「教師から認められていること」に対して「認めてくれた」「どちらかといえば認めてくれた」と肯定的に回答している。

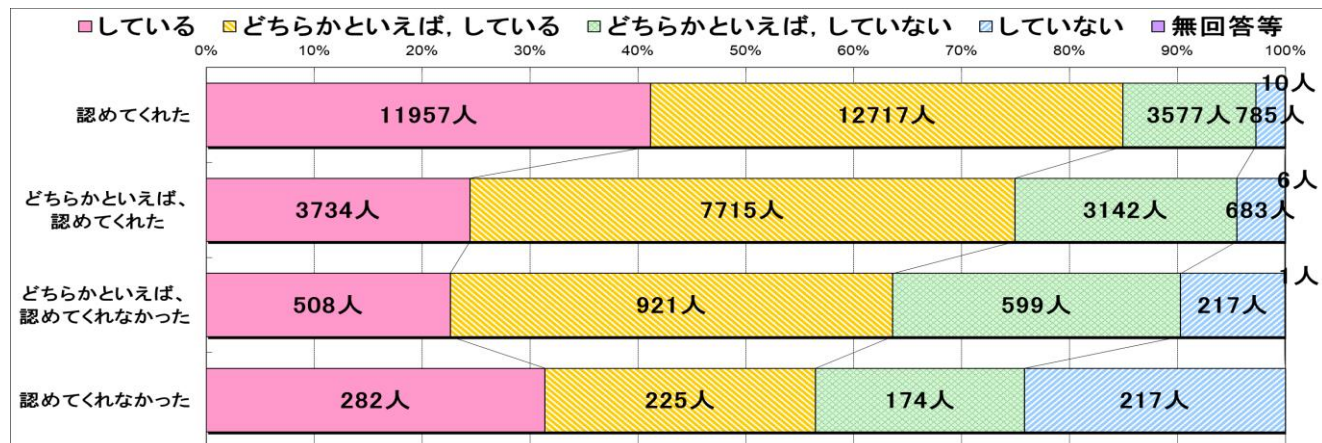
横軸カテゴリー⇒ **むずかしいことでもしっばいをおそれないでちょうせんしていますか**

縦軸カテゴリー⇒ **(前学年)学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれましたか**

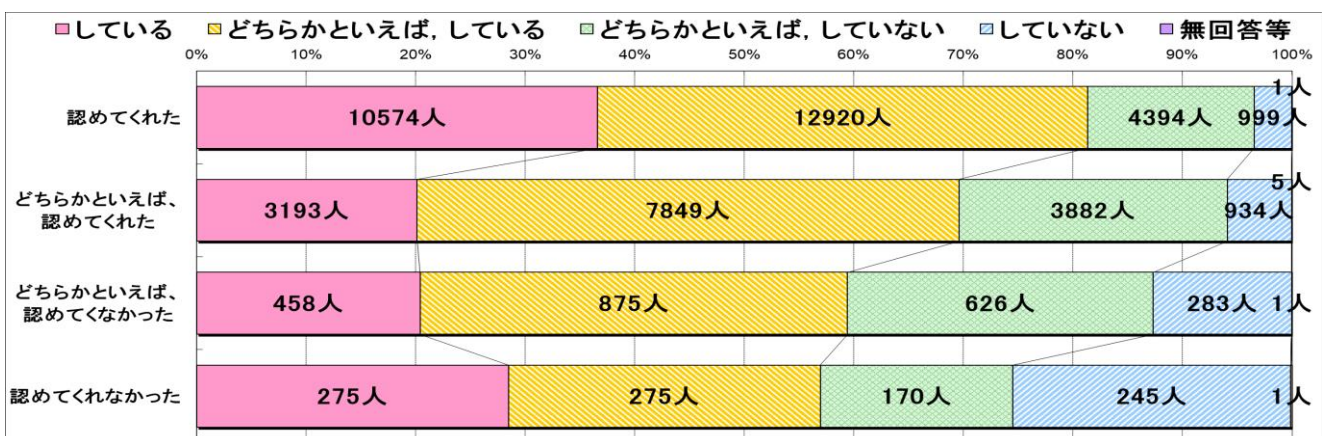
### 小学校4年



### 小学校5年



### 小学校6年





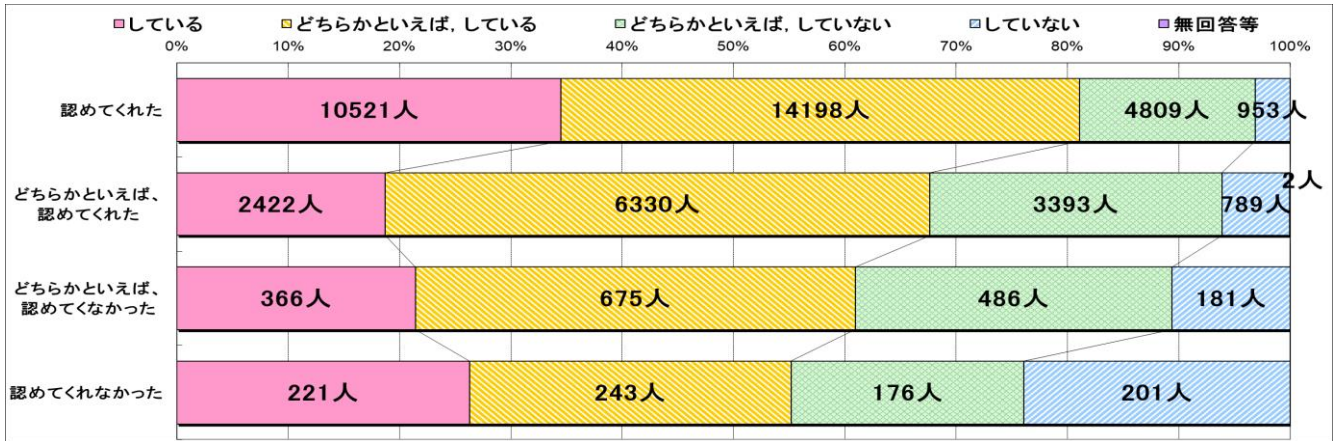
### 【先生方へのメッセージ】

- 児童生徒は自分の努力やよさを認められたり、ほめられたりすることによって、自己効力感や自信を高めていきます。
- 一人一人の児童生徒に自信をもたせる言葉かけを、継続的に行いましょう。
- 児童生徒が挑戦したときに、結果だけでなく過程を振り返らせたり認めたりして、次の活動につながる意識をもたせることが大切です。

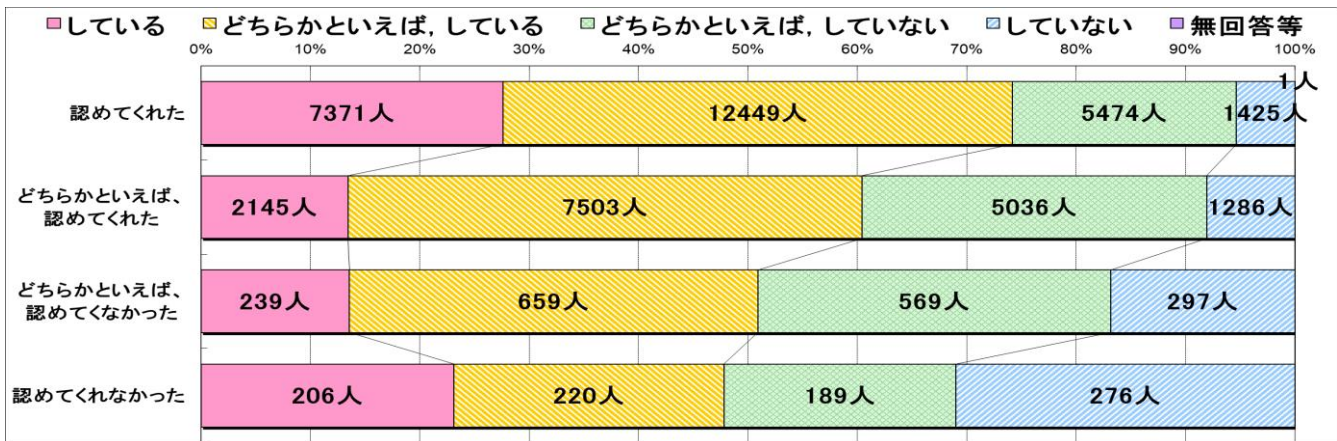
横軸カテゴリー→ **難しいことでも失敗をおそれないで挑戦していますか**

縦軸カテゴリー→ **(前学年)学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれましたか**

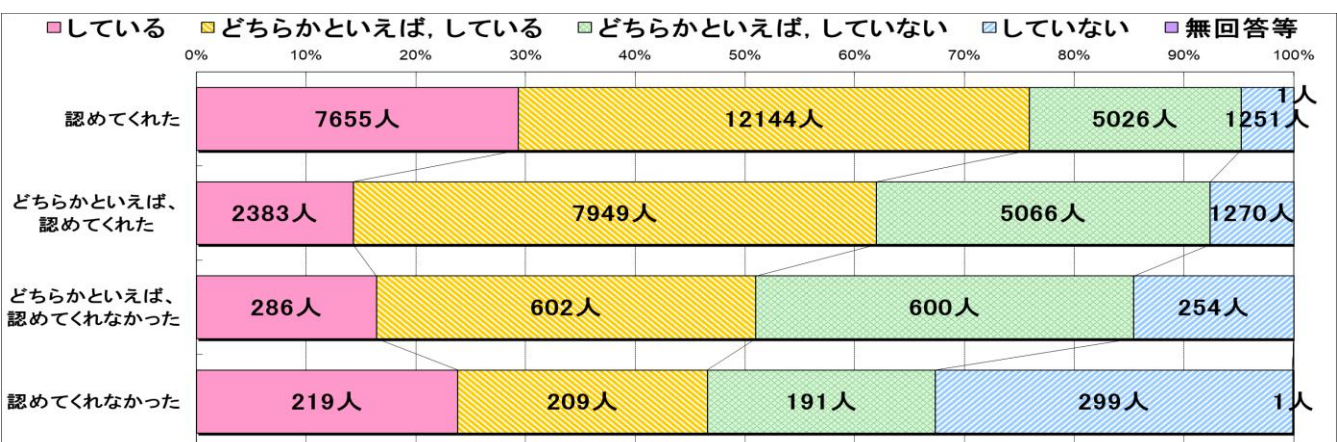
### 中学校1年



### 中学校2年



### 中学校3年





## 2「学級の雰囲気」と「学習の様子」分析と傾向

### 【概要】

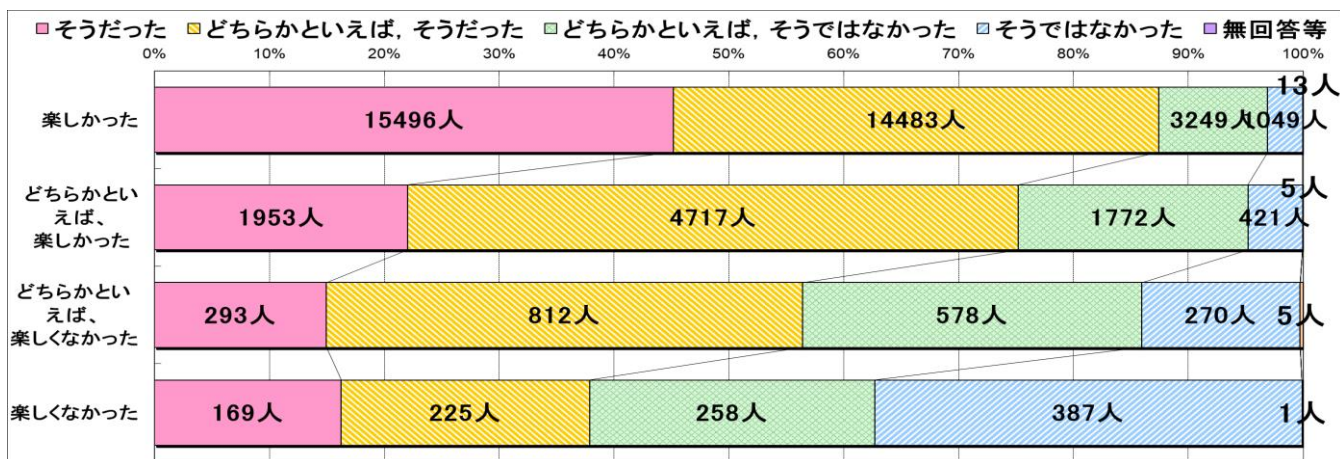
「学級での生活が楽しかった」と回答する児童生徒ほど、学級は落ち着いて学習する様子であったと捉えている傾向がある。

また、「学級での生活が楽しかった」と回答した児童生徒は、小・中学校ともに学年が上がるにつれて、減少している傾向があるが、小学校6年生の時は増加する傾向がある。

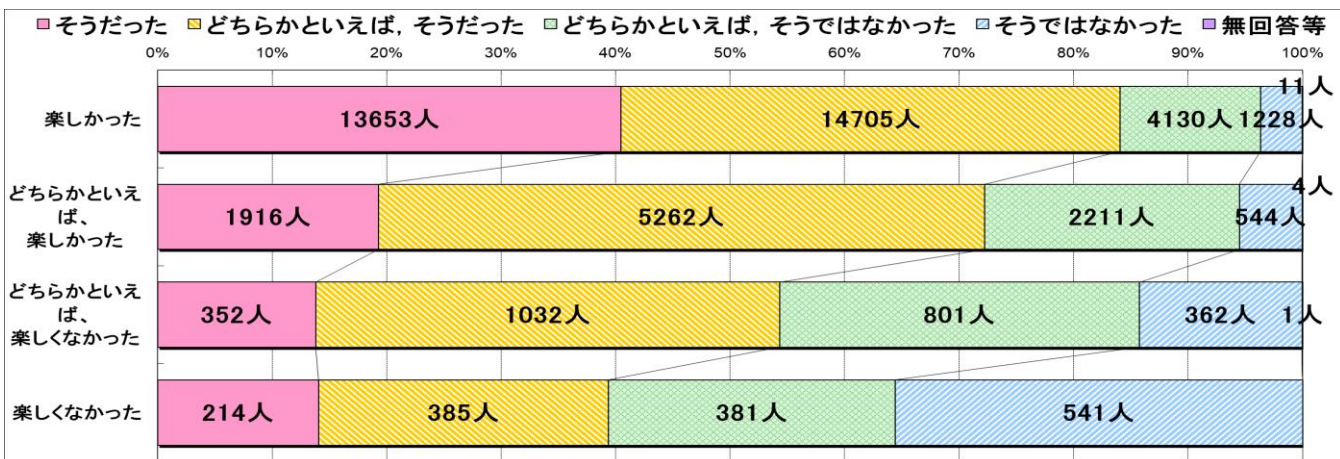
横軸カテゴリー⇒(前学年)学級は落ち着いて学習する様子でしたか

縦軸カテゴリー⇒(前学年)学級での生活は楽しかったですか

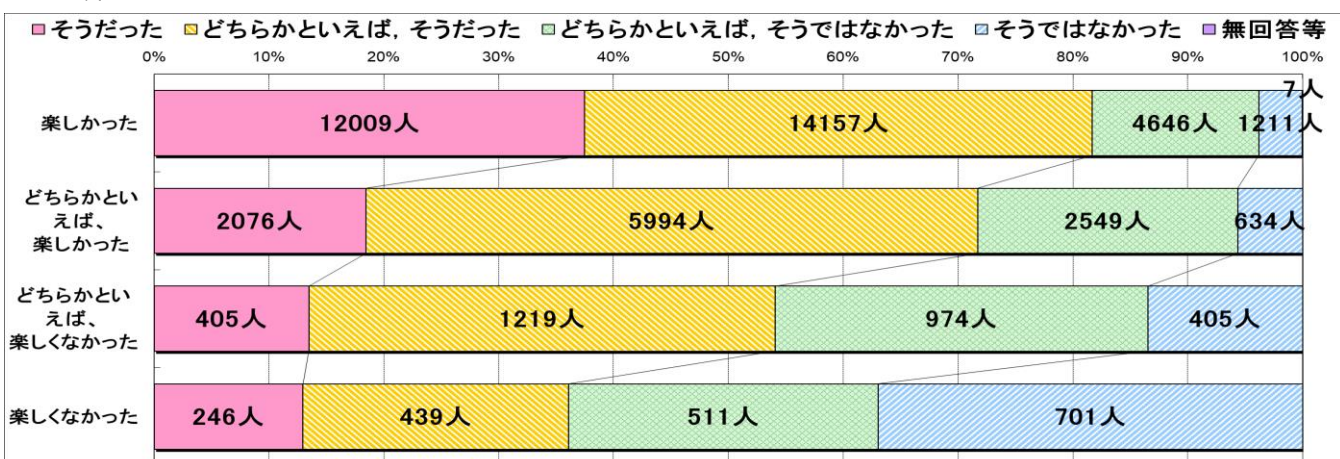
### 小学校4年



### 小学校5年



### 小学校6年





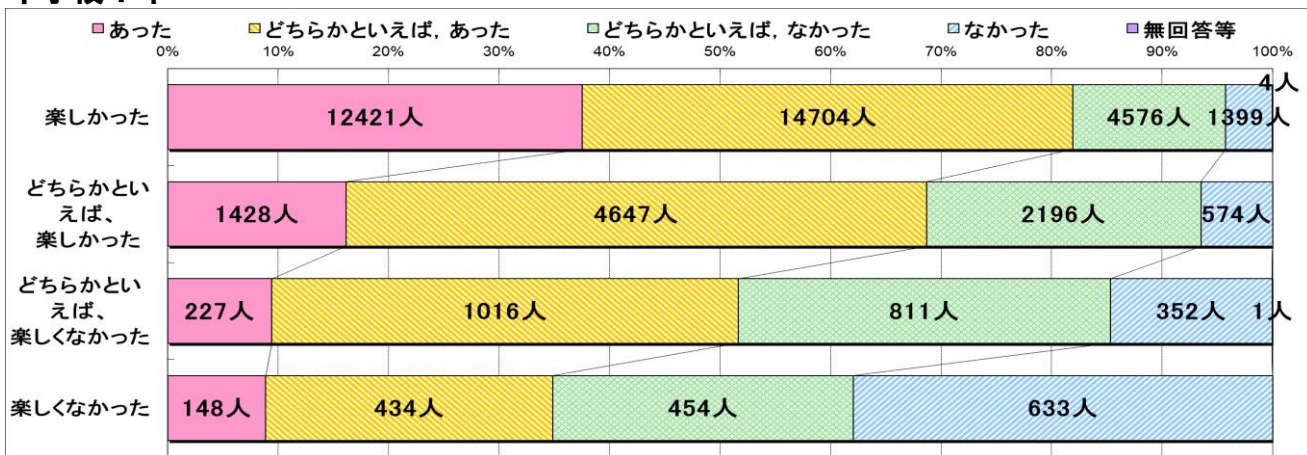
【先生方へのメッセージ】

- 自分の居場所があり安心して生活できる学級は、児童生徒の心を安定させ、じっくりと落ち着いて学習する雰囲気醸成します。
- 落ち着いた学級づくりは、学力向上にも効果があります。児童生徒が「楽しい」と感じる学級づくりに日々取り組みましょう。その際、学校の「よい取組」を共有することや、学力の伸びが見られた効果的な取組をまとめた、県学調の「活用リーフレット」などを参考にしましょう。

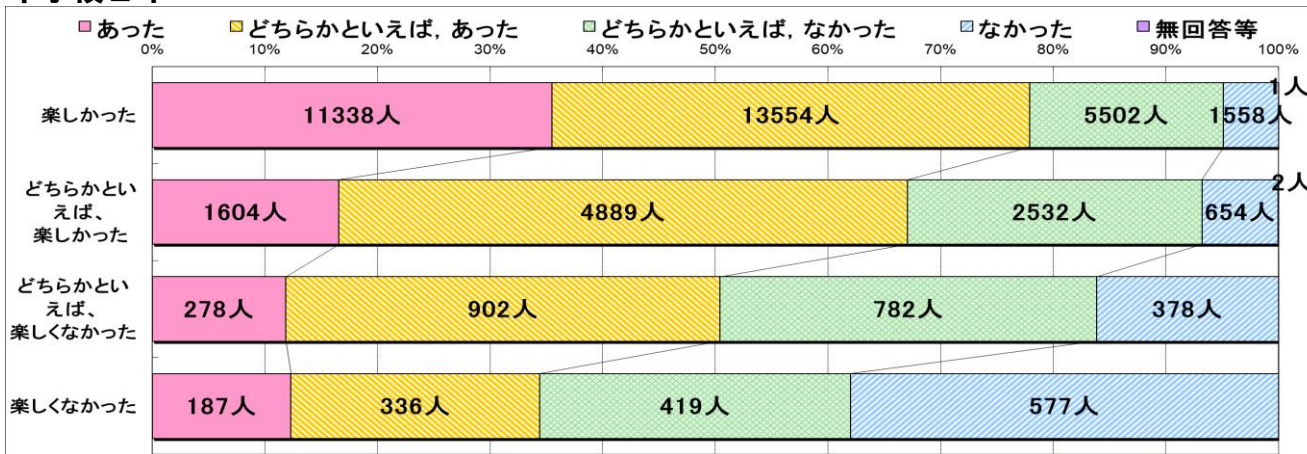
横軸カテゴリー⇒(前学年)学級は落ち着いて学習する様子でしたか

縦軸カテゴリー⇒(前学年)学級での生活は楽しかったですか

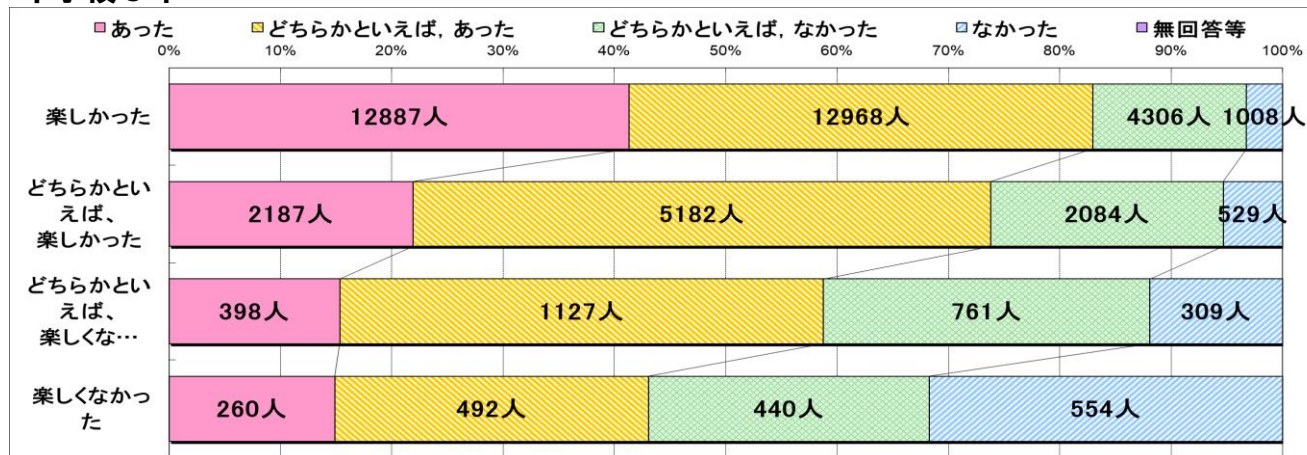
中学校1年



中学校2年



中学校3年





# 3 「学習意欲」と「各教科の学力」分析と傾向

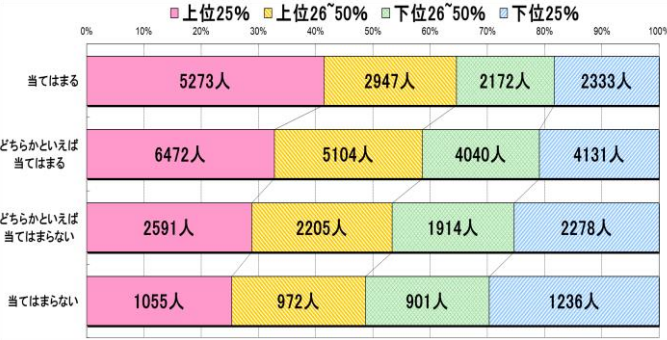
## 【概要】

勉強する理由に対して「勉強することが楽しい、好きだから」に「当てはまる」と回答した児童生徒ほど学力が高い傾向が「国語」「算数・数学」「英語」の全てに共通して見られる。

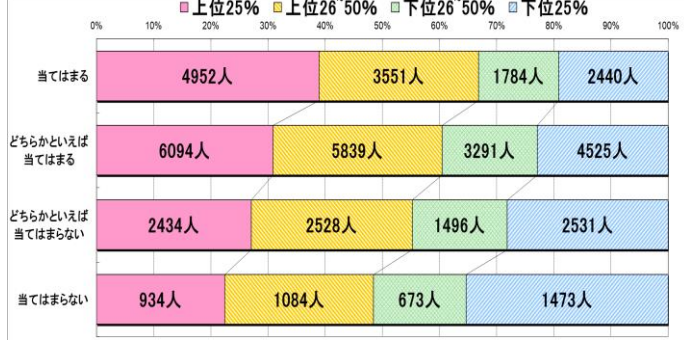
小学校よりも中学校で、肯定的な回答をした生徒の方が、学力が高い傾向にある。

また、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童生徒は、学年が上がるにつれて減少している。

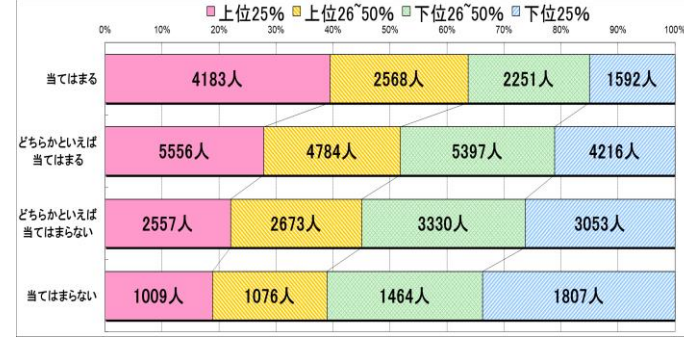
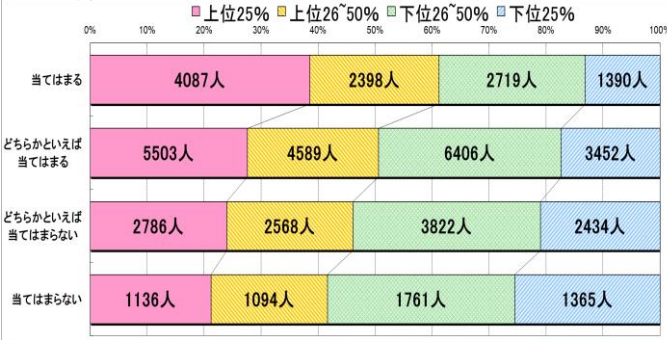
横軸カテゴリー⇒ **学力階層\_国語**  
 縦軸カテゴリー⇒ **あなたは勉強する理由についてどのように考えていますか(勉強することが楽しい、好きだから)**  
**小学校 4年**



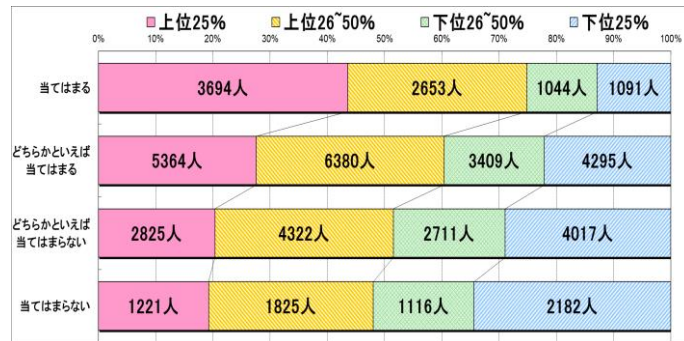
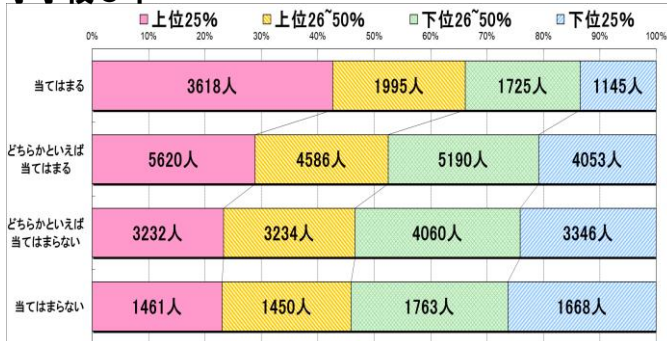
横軸カテゴリー⇒ **学力階層\_算数**  
 縦軸カテゴリー⇒ **あなたは勉強する理由についてどのように考えていますか(勉強することが楽しい、好きだから)**  
**小学校 4年**



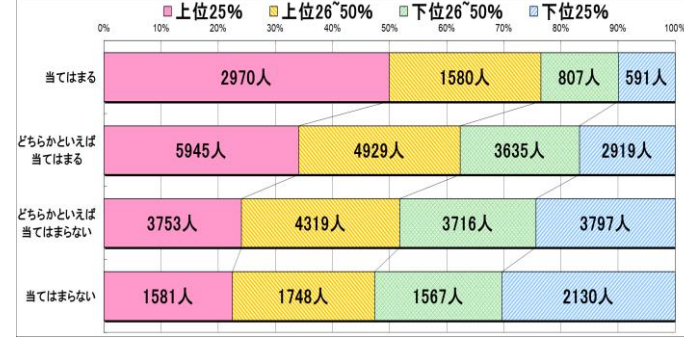
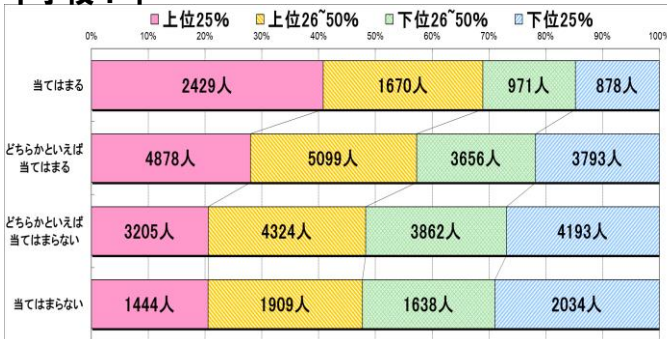
## 小学校 5年



## 小学校 6年



## 中学校 1年





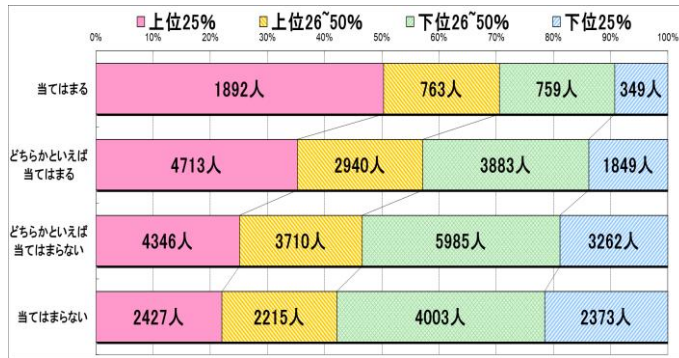
**【先生方へのメッセージ】**

- 児童生徒が「勉強が楽しい」「勉強が好き」と思うためには、毎回の授業を充実させることが何より大切です。授業の質を高めましょう。
- 児童生徒がどのようなときに「勉強が楽しい」「勉強が好き」と感じるのかをアンケートや授業の振り返り等で把握し、授業改善や学級経営に生かしましょう。
- 児童生徒の1年間の学力の伸びや伸びにつながったがんばりを認め、ほめるとともに、児童生徒や保護者、学年職員などで児童生徒の学力の伸びの状況を共有しましょう。

横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_国語

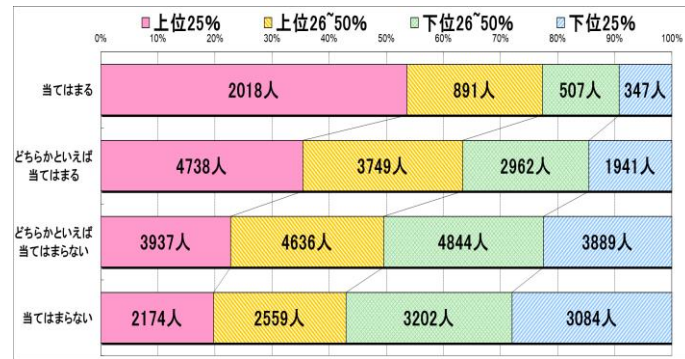
縦軸カテゴリ⇒ あなたは勉強する理由についてどのように考えていますか(勉強することが楽しい、好きだから)

**中学校2年**

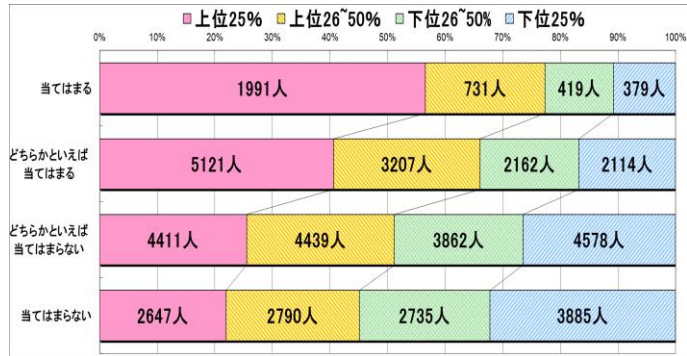
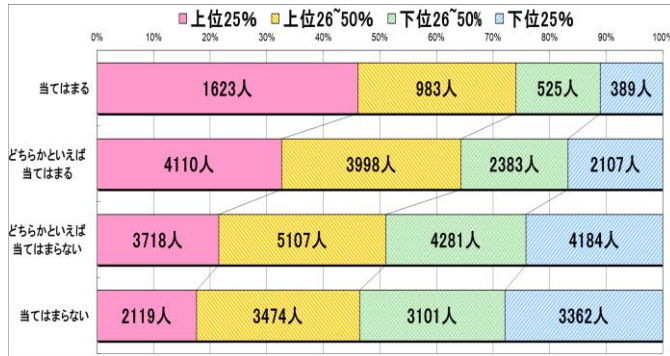


横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_数学

縦軸カテゴリ⇒ あなたは勉強する理由についてどのように考えていますか(勉強することが楽しい、好きだから)



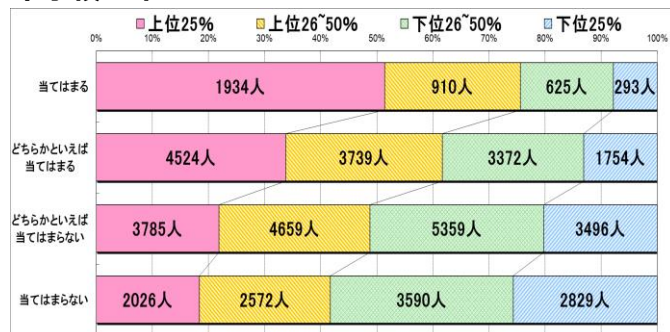
**中学校3年**



横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_英語

縦軸カテゴリ⇒ あなたは勉強する理由についてどのように考えていますか(勉強することが楽しい、好きだから)

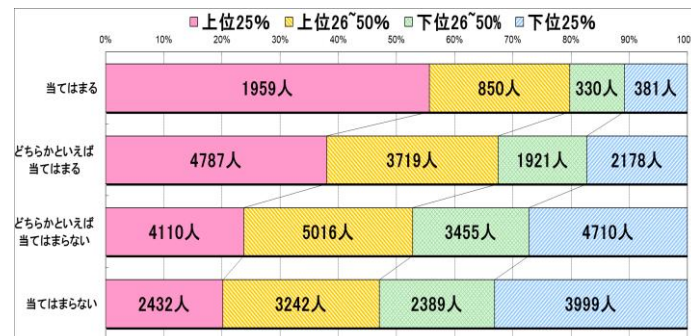
**中学校2年**

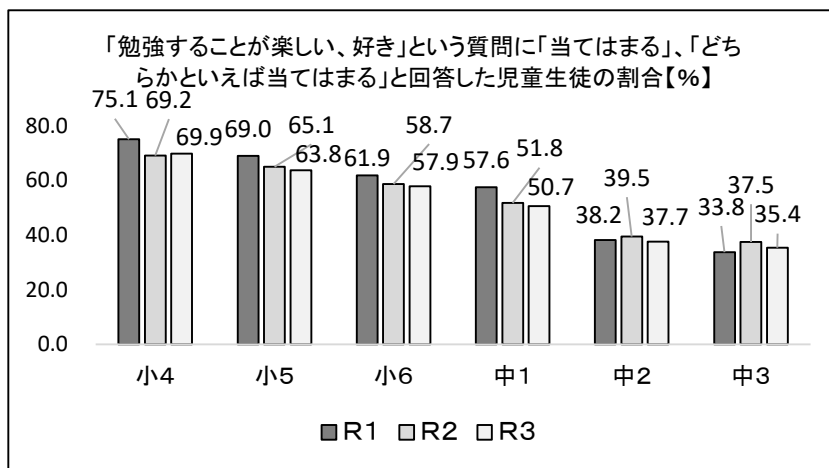


横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_英語

縦軸カテゴリ⇒ あなたは勉強する理由についてどのように考えていますか(勉強することが楽しい、好きだから)

**中学校3年**



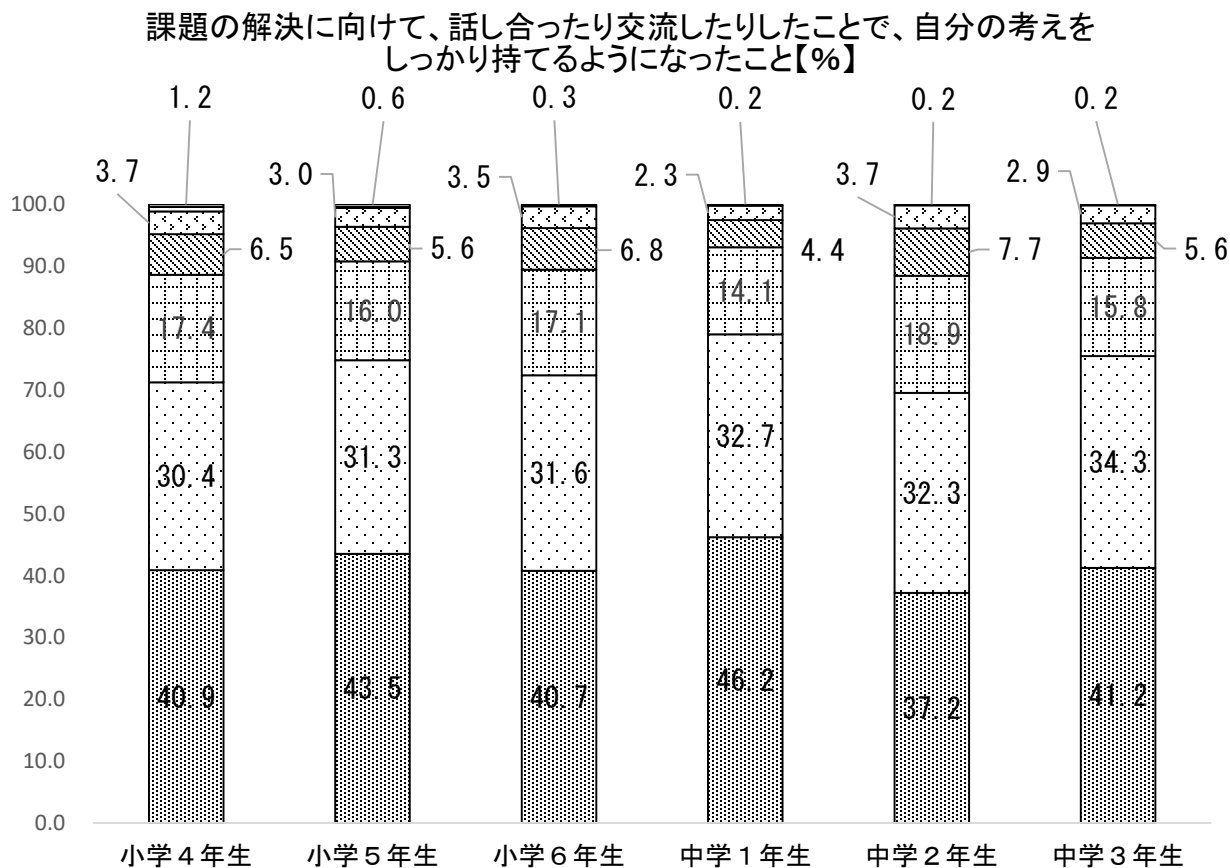


## 4「主体的・対話的で深い学び」と「各教科の学力」分析と傾向

### 【概要】

令和3年度の結果では、各学年の約7割の児童生徒が、課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをもてるようになったことがあると回答している。

また、「グループやペアで、話し合ったり、意見や考えを出し合ったりして課題を解決したこと」や「課題の解決に向けて話し合ったり、交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと」がどれくらいあったかという質問について、「よくあった」「ときどきあった」と肯定的な回答をした児童生徒は、学力が高い傾向が見られる。



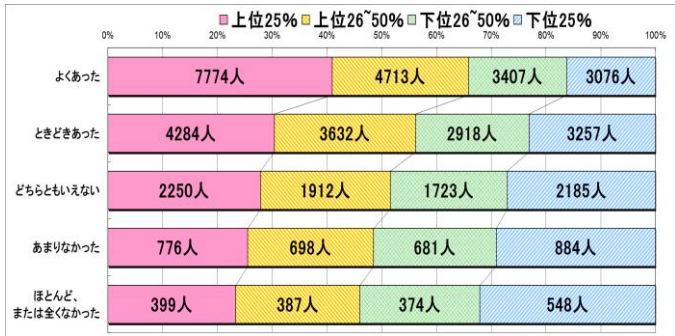
■よくあった □ときどきあった ▨どちらとも □あまりない □ほとんどない □その他（無回答等）



横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_国語

縦軸カテゴリ⇒ (小3算数)か題のかい決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

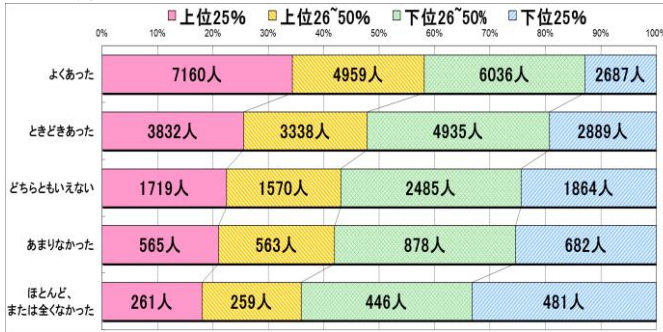
小学校4年



横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_国語

縦軸カテゴリ⇒ (小4国語)課題のかい決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

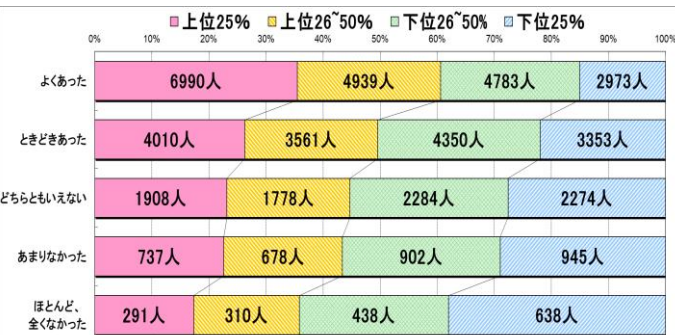
小学校5年



横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_国語

縦軸カテゴリ⇒ (小5算数)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

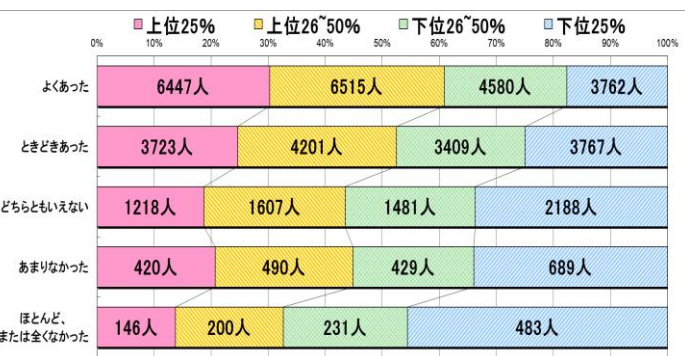
小学校6年



横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_国語

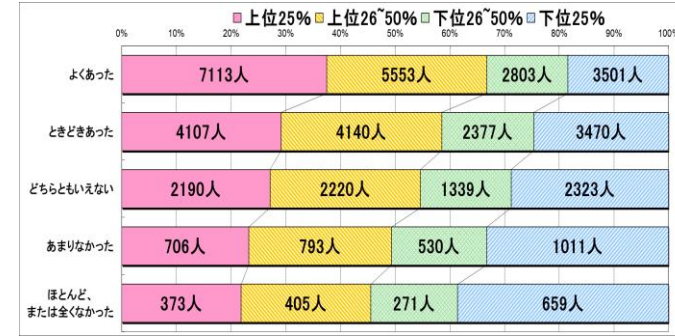
縦軸カテゴリ⇒ (小6国語)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

中学校1年



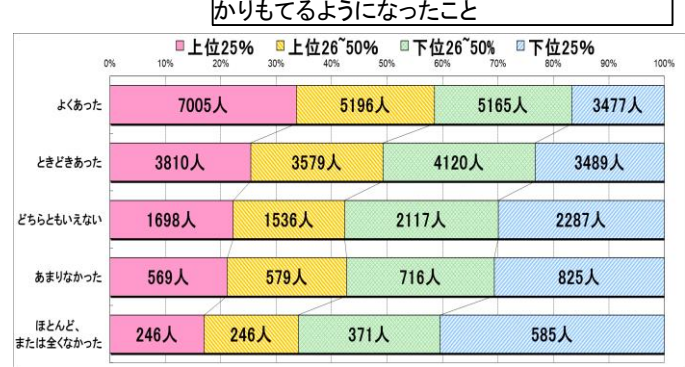
横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_算数

縦軸カテゴリ⇒ (小3算数)か題のかい決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと



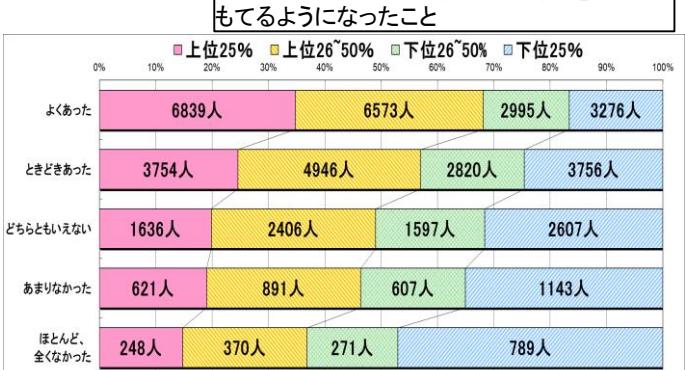
横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_算数

縦軸カテゴリ⇒ (小4国語)課題のかい決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと



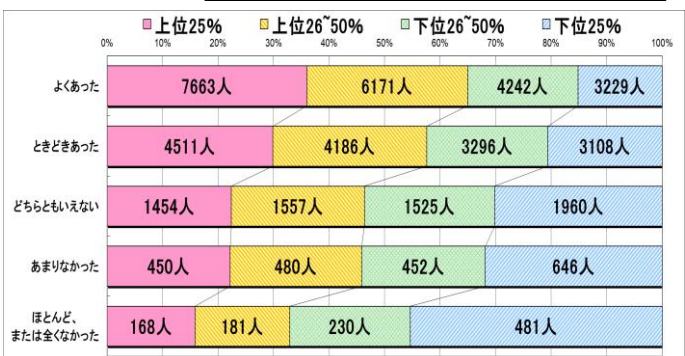
横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_算数

縦軸カテゴリ⇒ (小5算数)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと



横軸カテゴリ⇒ 学力階層\_算数

縦軸カテゴリ⇒ (小6国語)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと





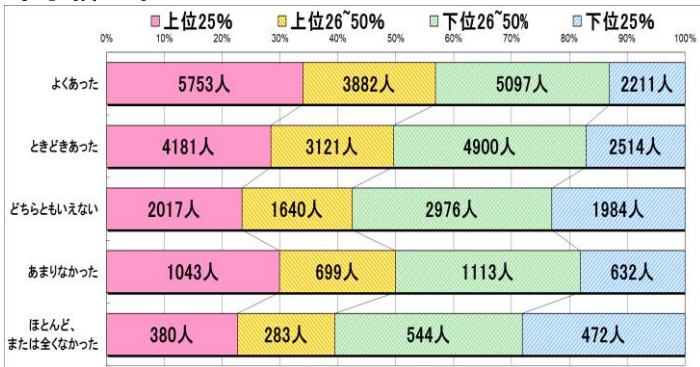
【先生方へのメッセージ】

- コロナ禍においても、感染防止に努めながら話し合い等の対話的な学びを取り入れ、児童生徒の学力向上に取り組んでいただきました。
- グループやペアで話し合う等の活動をただ取り入れるだけでなく、活動を通して自らの考えを広げ深めることができるように支援しましょう。
- 自分の考えをしっかりと持たせた上で対話させ、一人一人の意見や考えを深められるようにしましょう。

横軸カテゴリ→ 学力階層\_国語

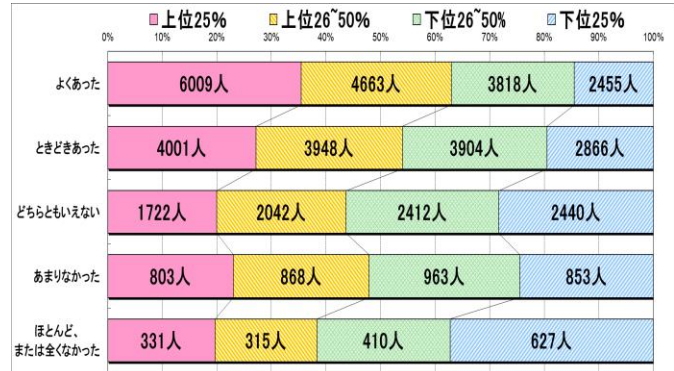
縦軸カテゴリ→ (中1数学)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

中学校2年



横軸カテゴリ→ 学力階層\_数学

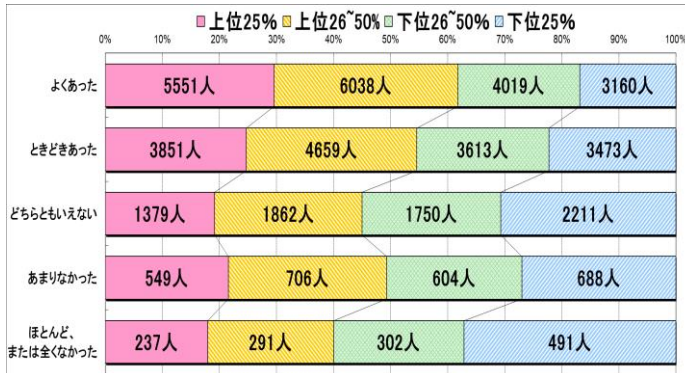
縦軸カテゴリ→ (中1数学)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと



横軸カテゴリ→ 学力階層\_国語

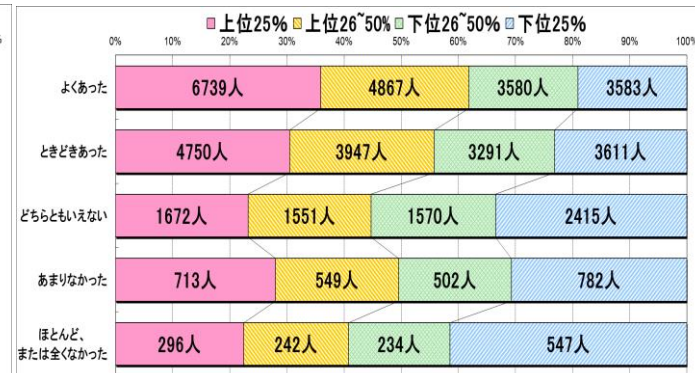
縦軸カテゴリ→ (中2国語)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

中学校3年



横軸カテゴリ→ 学力階層\_数学

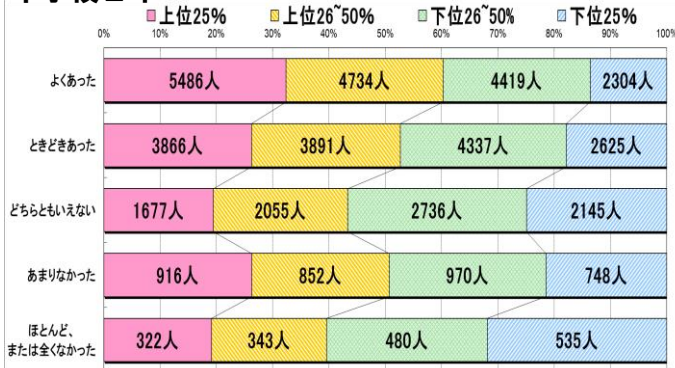
縦軸カテゴリ→ (中2国語)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと



横軸カテゴリ→ 学力階層\_英語

縦軸カテゴリ→ (中1数学)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

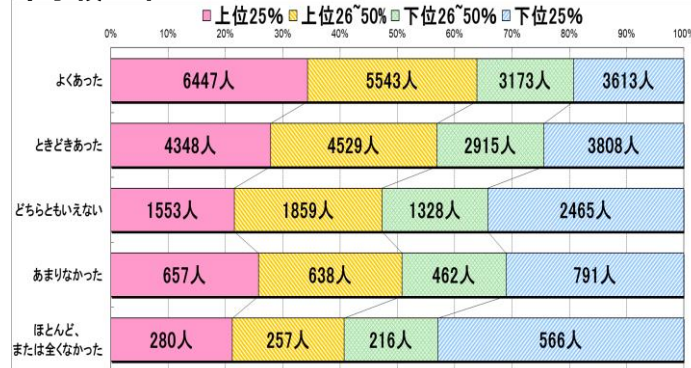
中学校2年



横軸カテゴリ→ 学力階層\_英語

縦軸カテゴリ→ (中2国語)課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをしっかりとるようになったこと

中学校3年



# 5 「家庭での生活習慣」と「各教科の学力」分析と傾向

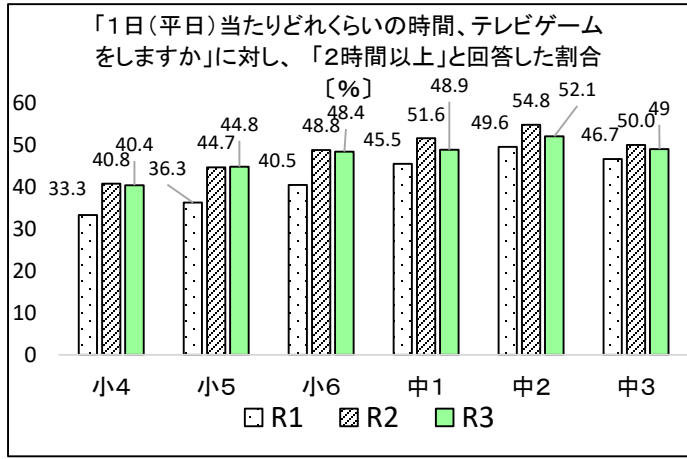
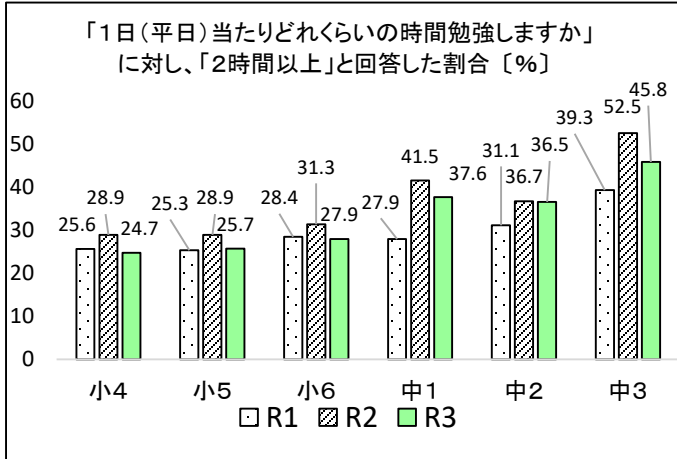
## 【概要】

令和3年度の結果から、2時間以上勉強する割合は、全学年で令和2年度より少なくなっているものの、小学5年生と中学生においては、令和元年度より多くなっている。

また、2時間以上テレビゲームをする割合は、多くの学年で令和2年度より少なくなったが、全学年で令和元年度よりは多くなっている。

テレビゲームをする時間について「家の人と約束を決めている」と回答した児童生徒は、「約束を決めていない」と回答した児童生徒よりテレビゲームをする時間が短く、家庭学習の時間が長くなっている。また、テレビゲームをする時間が長い児童生徒は、教科に関する調査の学力のレベルが低くなっている。

※テレビゲームにはコンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含んでいる。

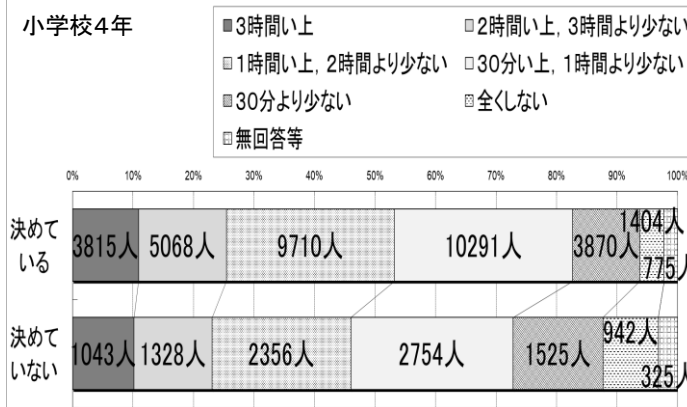
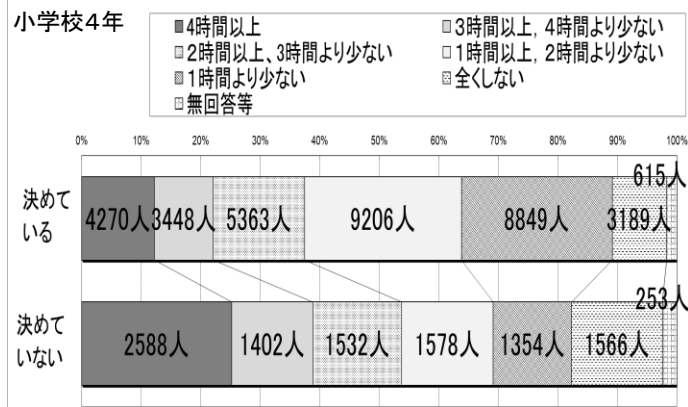


横軸  
カテゴリー→ ふだん(月～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか

縦軸  
カテゴリー→ テレビゲームをすることについて、家の人と約束を決めていますか

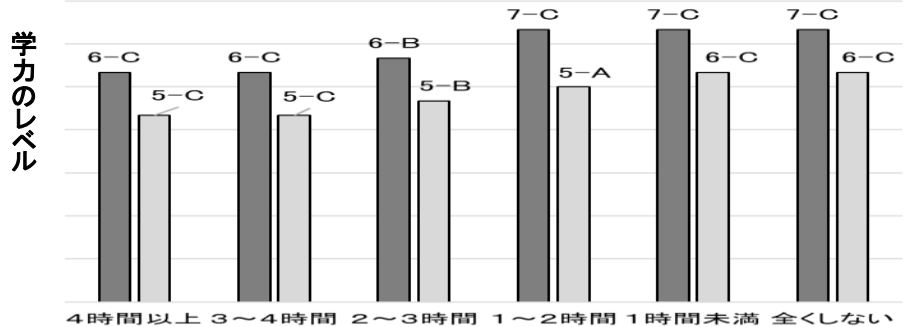
横軸  
カテゴリー→ 学校の授業時間以外に、ふだん(月～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、勉強をしますか

縦軸  
カテゴリー→ テレビゲームをすることについて、家の人と約束を決めていますか



## テレビゲームをする時間と学力の関係

小学校4年 ■国語 □算数

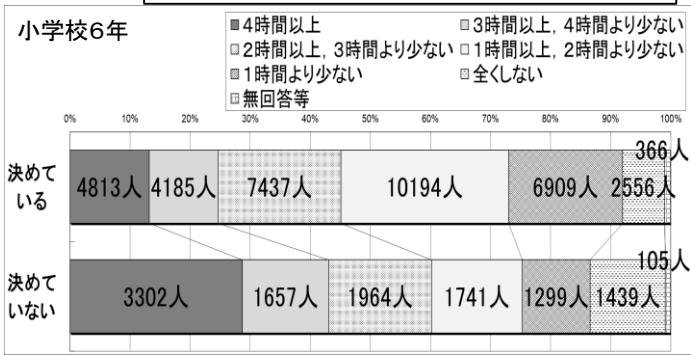




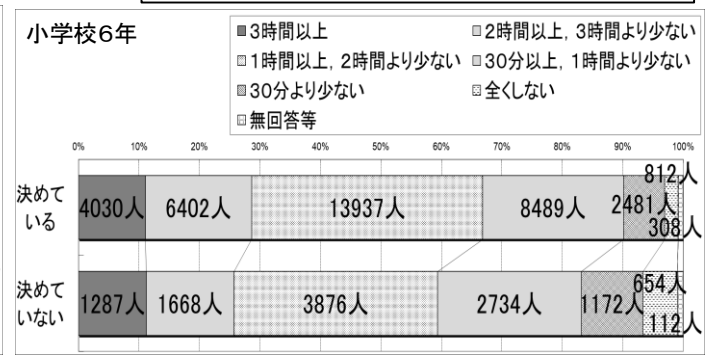
**【先生方へのメッセージ】**

- 下の学年の児童生徒ほど家庭での学習習慣を自分で作り上げるのは難しいことから、この結果を活用し、学校と家庭が連携して、児童生徒が生活習慣を見直すきっかけをすることが大切です。
- テレビゲーム等を行う時間について約束するときは、保護者と児童生徒が話し合って約束を決めることが大切です。また、学校では、約束を決める必要性についても確認することで、児童生徒の主体的に約束を守ろうとする態度を育むことにつながります。

横軸  
カテゴリー⇒ ふだん(月～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか  
縦軸  
カテゴリー⇒ テレビゲームをすることについて、家の人と約束を決めていますか

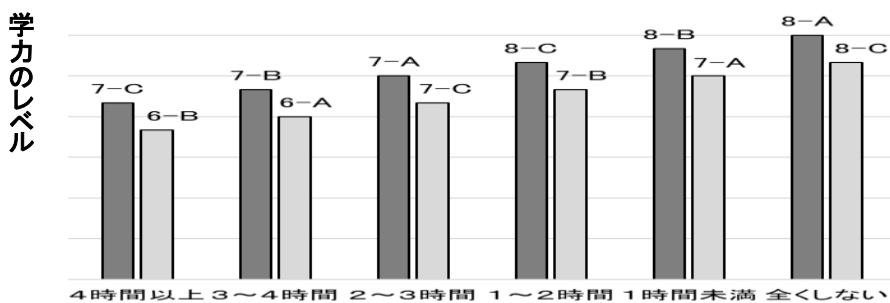


横軸  
カテゴリー⇒ 学校の授業時間以外に、ふだん(月～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、勉強をしますか  
縦軸  
カテゴリー⇒ テレビゲームをすることについて、家の人と約束を決めていますか

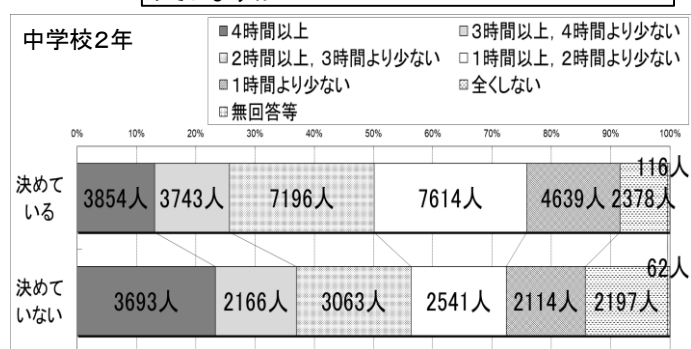


**テレビゲームをする時間と学力のレベルとの関係**

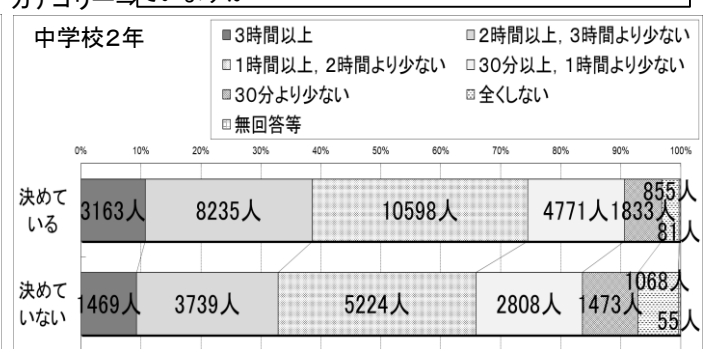
小学校6年 ■国語 □算数



横軸  
カテゴリー⇒ ふだん(月～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、テレビゲームをしますか  
縦軸  
カテゴリー⇒ テレビゲームをすることについて、家の人と約束を決めていますか

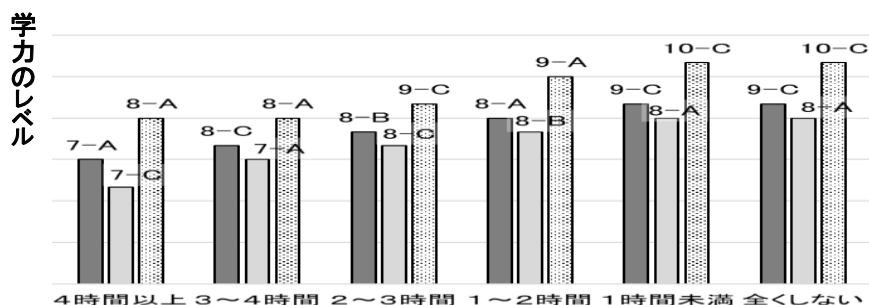


横軸  
カテゴリー⇒ 学校の授業時間以外に、ふだん(月～金曜日)、1日当たりどのくらいの時間、勉強をしますか  
縦軸  
カテゴリー⇒ テレビゲームをすることについて、家の人と約束を決めていますか



**テレビゲームをする時間と学力のレベルとの関係**

中学校2年 ■国語 □数学 ▨英語



※ ここでは、小学校4年生、小学校6年生、中学校2年生のみのデータを提示していますが、他学年も同様の傾向が見られました。

# 6 その他～コロナ禍の学校生活の様子から～

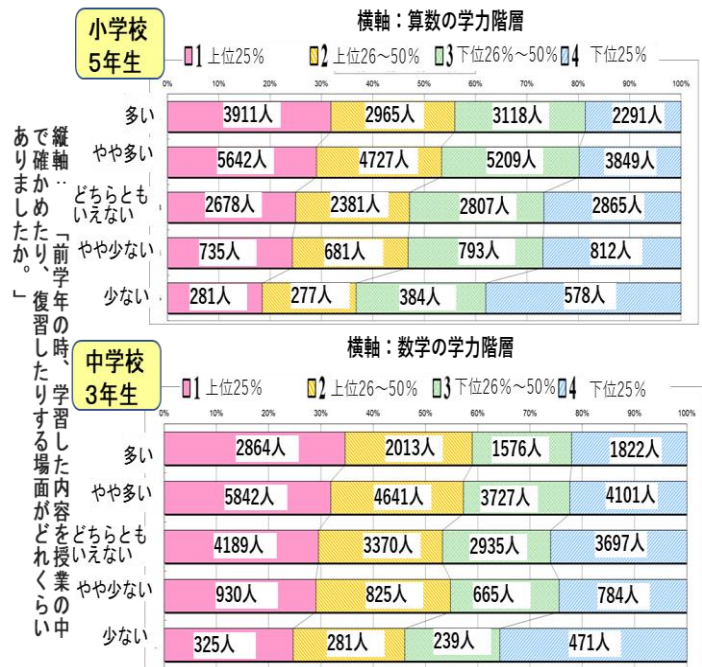
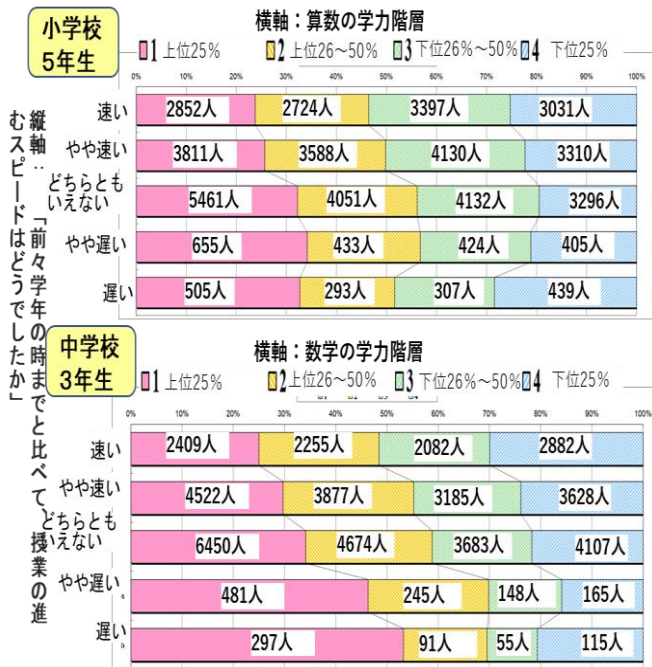
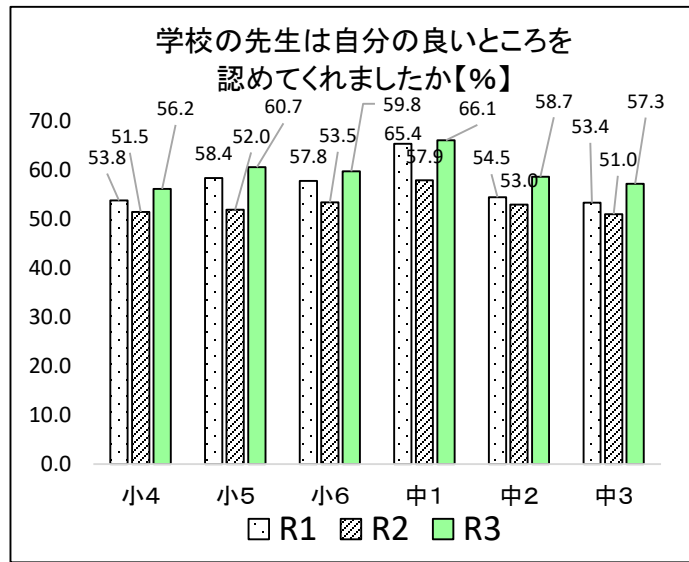
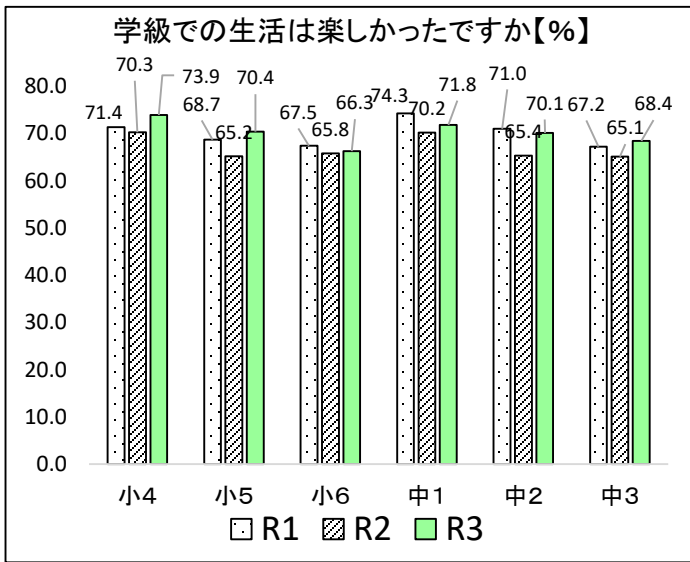
## 【概要】

「学級での生活は楽しかった」という割合は、令和2年度より多い傾向が見られた。また、「学校の先生は自分の良いところを認めてくれた」と回答した割合は、過去3年間で一番多かった。

学力階層が下位の児童生徒は、授業進度が速かったと感じていたり、確かめたり復習したりする場面が少なかったと感じていたりしていた。

## 【先生方へのメッセージ】

- 先生方が休校期間中や再開してからの指導等をきめ細かく丁寧に行っていた成果と捉えています。
- 学力階層の下位の児童生徒も含めて、全ての児童生徒に対して、引き続き、県学力・学習状況調査を活用して、一人一人の実態を把握し、きめ細かな支援をお願いします。



※ここでは、小学校5年生、中学校3年生のみのデータを提示していますが、他学年も同様の傾向が見られました。

未来を創る、こどもたち。

未来を育てる、わたしたち。

～ 未来への責任～



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県学力・学習状況調査報告書

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/gakutyou/20150605.html>

検索

